令和３年度　全国学力・学習状況調査結果

川西市教育委員会

目　次

1　調査の概要 （1）目的 （2）実施日 （3）対象及び市内の参加状況 （4）内容 （5）令和２年度全国学力・学習状況調査について （6）結果の取扱いについて	P2
2　令和３年度川西市の調査状況 （1）教科に関する調査結果の概要 （2）教科に関する状況 ・小学校　国語 ・小学校　算数 ・中学校　国語 ・中学校　数学	P3
3　令和３年度全国学力・学習状況調査の結果を踏まえた授業改善にいかすための問題分析について	P13
4　令和３年度　学習状況や授業改善等に関する質問紙調査結果 （1）項目別結果 ・学習に関する興味・関心や授業の理解度等 ・主体的で対話的で深い学びの視点からの授業改善に関する取組状況 ・ＩＣＴを活用した学習状況	P17
5　令和３年度全国学力・学習状況調査の結果を踏まえた学級経営にいかすための質問紙分析について	P26
6　令和３年度　生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査結果 （1）項目別結果 ・基本的な生活習慣 ・挑戦心、達成感、規範意識、自己有用感等 ・学習習慣、学習環境等	P29
7　子ども達の学びを支える「学校・教育委員会」の取り組み	P36
8　令和２年の４月～５月ごろ（新型コロナウイルスの感染拡大で多くの学校が臨時休校していた時期）に関しての質問紙調査の結果	P37

１　調査の概要

（1）目　的

・義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。

・学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。

・そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

なお、本調査により測定できるのは学力の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面である。　（令和３年度実施要項より）

（2）実施日　令和 3 年 5 月 27 日（木）

（3）対象及び市内の参加状況

■　小学校第６学年　実施人数（16 校）

国語　1,232 名　算数　1,232 名　児童質問紙　1,236 名

■　中学校第３学年　実施人数（7 校）

国語　1,193 名　数学　1,194 名　生徒質問紙　1,194 名

（4）内　容

・教科に関する調査（小学校は、国語及び算数。中学校は、国語、数学。）

出題範囲は、調査する学年の前学年までに含まれる指導事項。出題内容は、以下のとおり。

①身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等

②知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力等に関わる内容

・調査する学年の児童生徒を対象に学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する質問紙調査、学校における指導方法に関する取組や学校における人的・物的な教育条件の整備の状況等に関する質問紙調査。

（5）令和２年度全国学力・学習状況調査について

令和２年度全国学力・学習状況調査は、新型コロナウイルス感染症の影響のため未実施。

（6）結果の取扱いについて

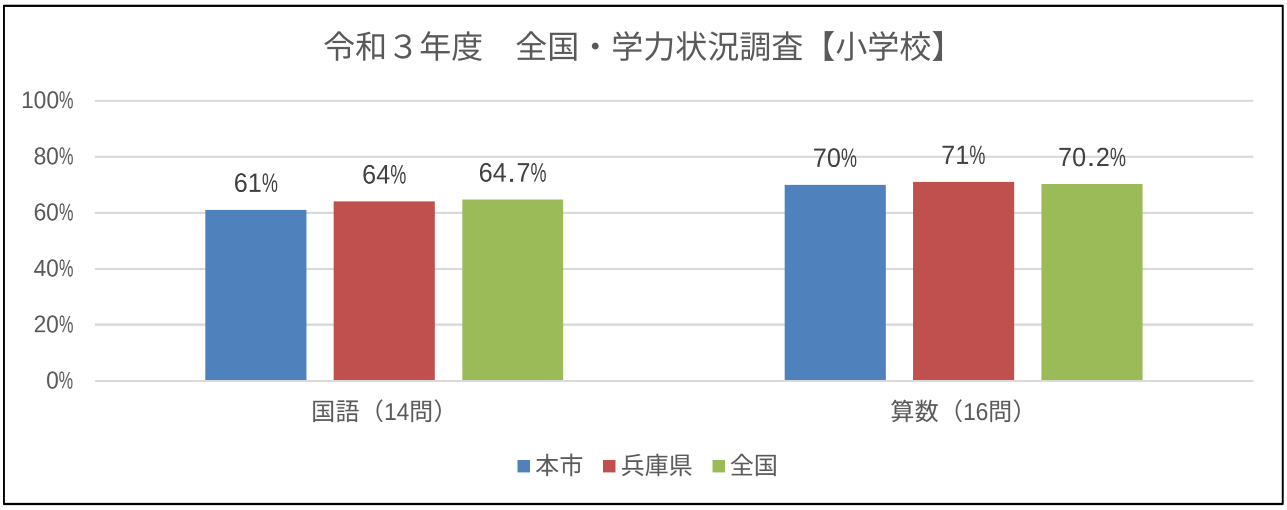
本調査の結果を教育及び教育施策の改善、各児童生徒の全般的な学習状況の改善等につなげることが重要であり、序列化や過度な競争が生じないよう留意する。また、調査結果の状況については、ほとんどの都道府県が「平均正答率の±5%の範囲内にあり、大きな差は見られない」と表現している。そのため、本市においても、文部科学省の趣旨をふまえ、公表資料を作成することとする。

２　令和３年度川西市の調査状況

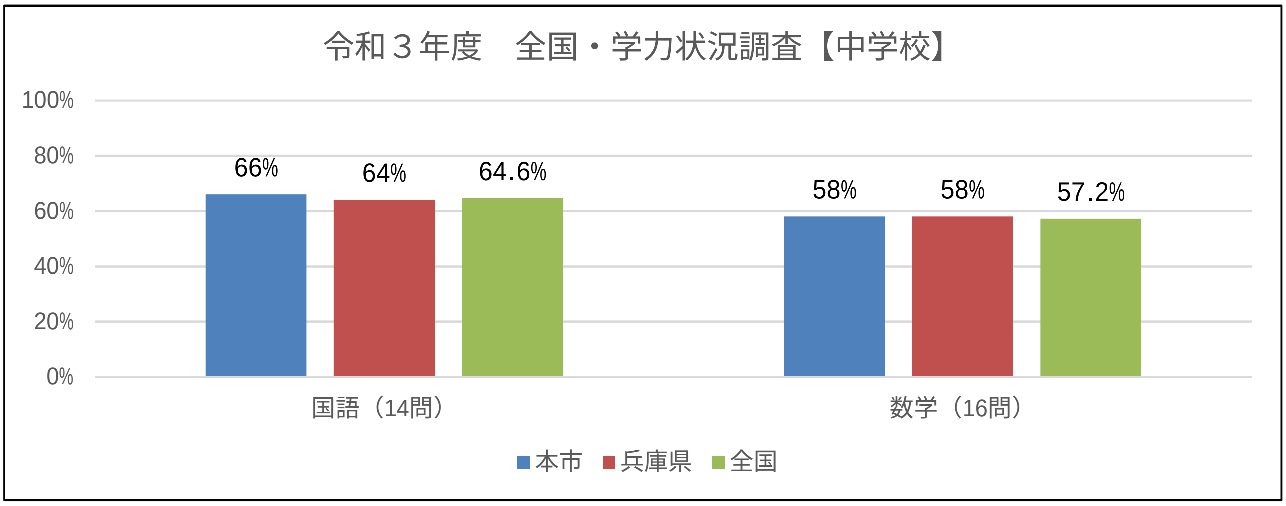
（1）教科に関する調査結果の概要

令和３年度全国学力・学習状況調査における川西市の平均正答率と全国（公立）の平均正答率の状況については、以下のとおりです。（国は小数第１位まで、県・市は整数値での公表）

【小学校】



【中学校】



川西市の傾向

平均正答率の±5%の範囲内である

【小学校】

・国語　：平均正答率　61%（兵庫県比-3、全国比-3.7）　平均正答数　8.5 問／14 問

・算数　：平均正答率　70%（兵庫県比-1、全国比-0.2）　平均正答数　11.2 問／16 問

【中学校】

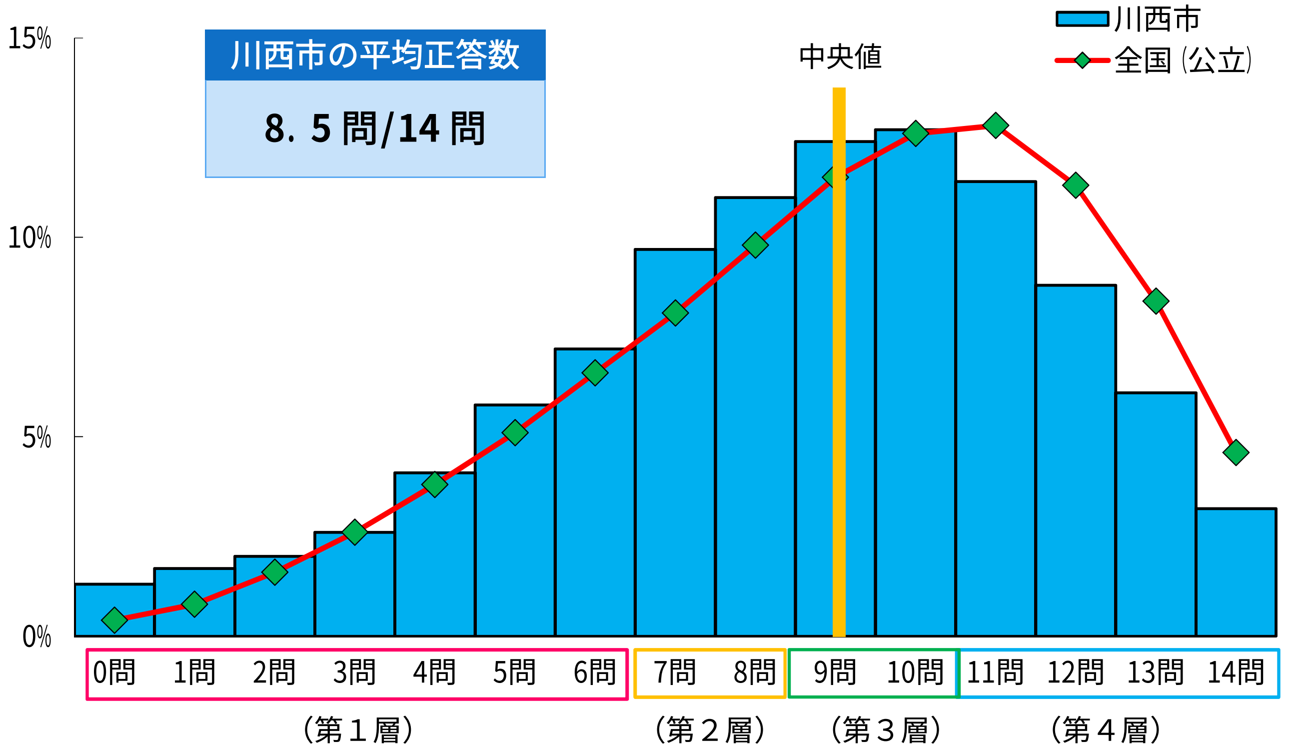
・国語　：平均正答率　66%（兵庫県比+2、全国比+1.4）　平均正答数　9.2 問／14 問

・数学　：平均正答率　58%（兵庫県比 0、全国比+0.8）　平均正答数　9.3 問／16 問

(2) 教科に関する状況

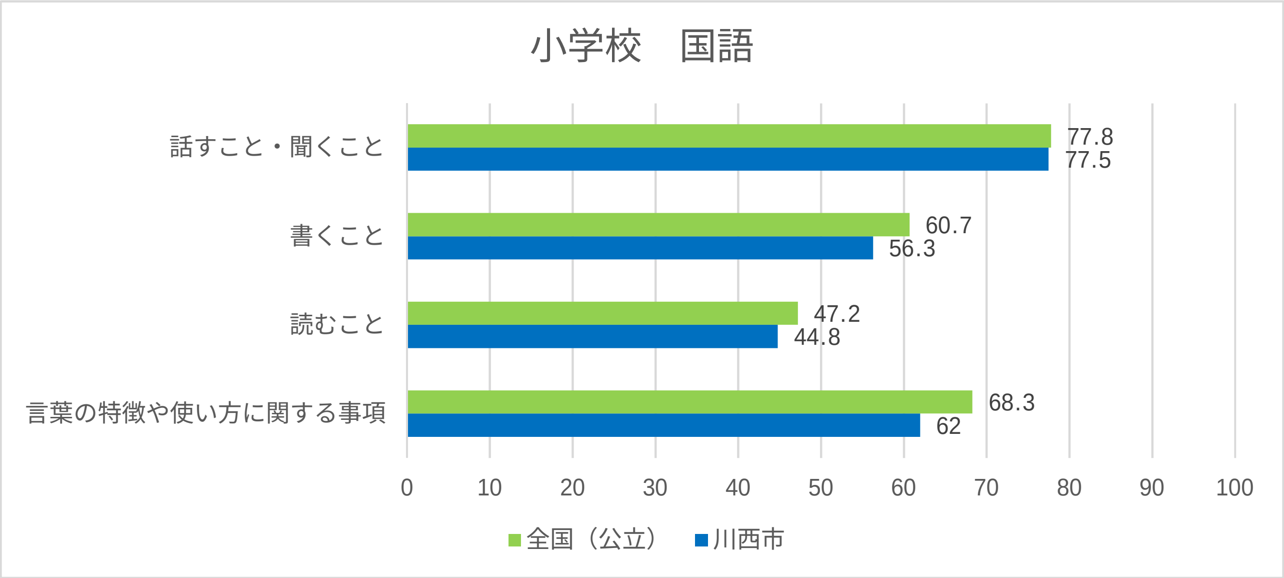
【小学校　国語】

ア　正答数の分布状況



＊各層の児童生徒を正答数の大きい順に整列し，人数比率により２５％刻みで４つの層分けを行っています。小さい方から第１層、第２層、第３層、第４層としています。

イ　学習指導要領の領域別平均正答率



全国と比較し、「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」、は±５ポイントを範囲内であり、「言葉の特徴や使い方に関する事項」が下回っています（－６．３ポイント）。

ウ　問題別解答状況

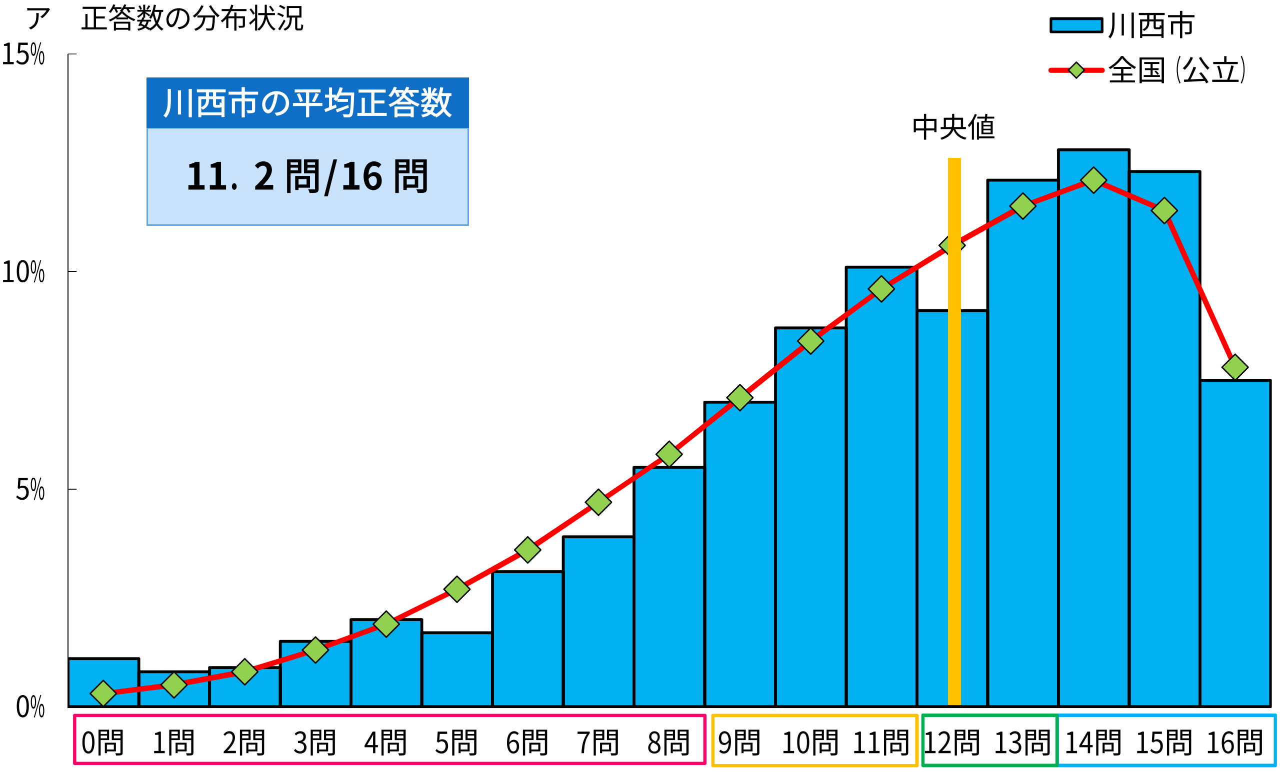
問題番号	問題の概要	領域	正答率		無解答率	
			川西市	全国	川西市	全国
１一	津田梅子の二つの業績を明確に伝えるために，【スピーチメモ】と【スピーチ】の練習で上野さんが話した構成の説明として適切なものを選択する	話すこと・聞くこと	80.0	77.5	0.8	0.3
１二	津田梅子についての【スピーチ】の練習で，〈資料②〉と〈資料③〉を使った理由の説明として適切なものを選択する	話すこと・聞くこと	72.1	74.9	1.5	0.4
１三	津田梅子についての【スピーチ】の練習の［　　　］の部分で話す内容適切なものを選択する	話すこと・聞くこと	80.4	81.0	1.1	0.4
２一	面ファスナーに関する【資料】の文章が，何について，どのように書かれているかの説明として適切なものを選択する	読むこと	76.7	77.6	1.3	0.4
２二	面ファスナーに関する【資料】の文章の中の「より」と同じ使い方として適切なものを選択する	言葉の特徴や使い方に関する事項	86.8	87.5	1.0	0.3
２三	面ファスナーに関する【資料】を読み，メストラルは，何をヒントに，どのような仕組みの面ファスナーを作り出したのかをまとめて書く	読むこと	31.2	34.4	4.8	4.1
２四	面ファスナーに関する【資料】を読み，面ファスナーが，国際宇宙ステーションの中でどのように使われているのかをまとめて書く	読むこと	26.6	29.7	8.4	5.5
３一	丸山さんの【文章の下書き】の構成についての説明として適切なものを選択する	書くこと	64.0	64.8	5.0	2.1
３二	丸山さんの【文章の下書き】の - - - - - - 部を【西田さんの話】を用いて詳しく書き直す	書くこと	48.6	56.6	15.5	9.6
３三（１）ア	丸山さんの【文章の下書き】の中の ―― 部アを漢字を使って書き直す（ころがっている）	言葉の特徴や使い方に関する事項	73.4	78.3	12.3	8.8

３三（１）ウ	丸山さんの【文章の下書き】の中の ―― 部ウを漢字を使って書き直す（つみ重ね）	言葉の特徴や使い方に関する事項	48.9	54.4	22.6	14.4
３三（１）エ	丸山さんの【文章の下書き】の中の ―― 部エを漢字を使って書き直す（げんいん）	言葉の特徴や使い方に関する事項	72.4	79.0	11.4	6.6
３三（２）イ	丸山さんの【文章の下書き】の中の ――部イで、〰〰部「残されています」の主語として適切なものを選択する	言葉の特徴や使い方に関する事項	53.7	67.0	8.8	3.8
３三（２）オ	丸山さんの【文章の下書き】の中の ――部オで、〰〰部「すぐに」がくわしくしている言葉として適切なものを選択する	言葉の特徴や使い方に関する事項	36.6	43.6	10.0	4.1

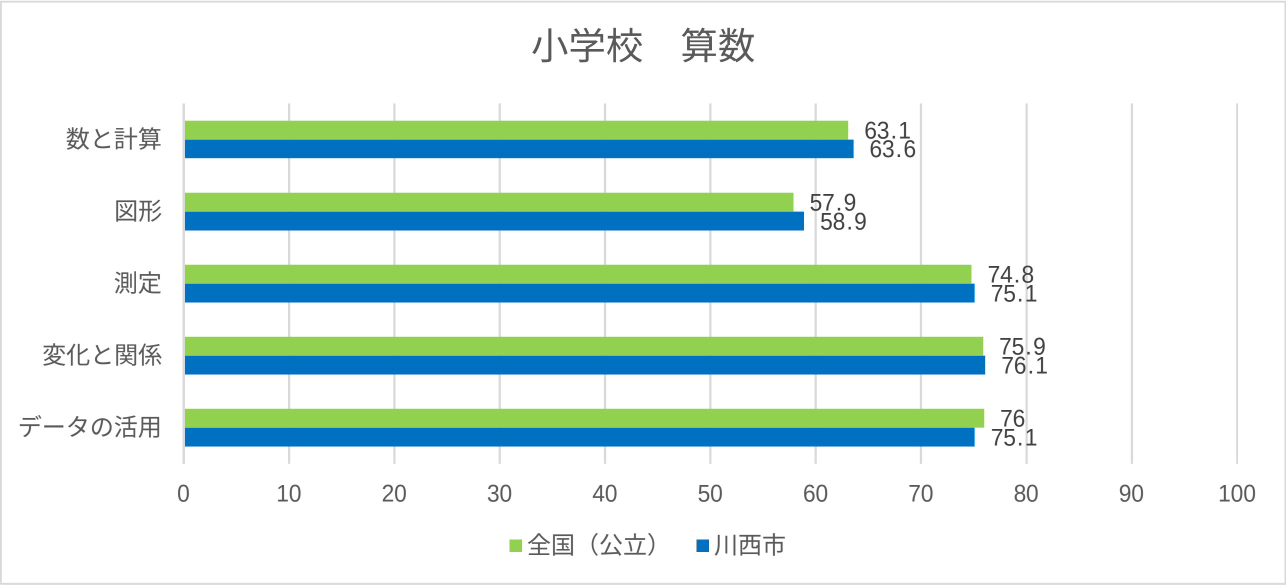
全国学力・学習状況調査の問題や解説については、下記ＵＲＬにてご覧いただけます。
国立教育研究所ＨＰ　教育課程研究センター　「全国学力・学習状況調査」
(https://www.nier.go.jp/kaihatsu/zenkokugakuryoku.html)

【小学校　算数】

ア　正答数の分布状況



イ　学習指導要領の領域別平均正答率



全国と比較し、全領域において、±５ポイントの範囲内である。

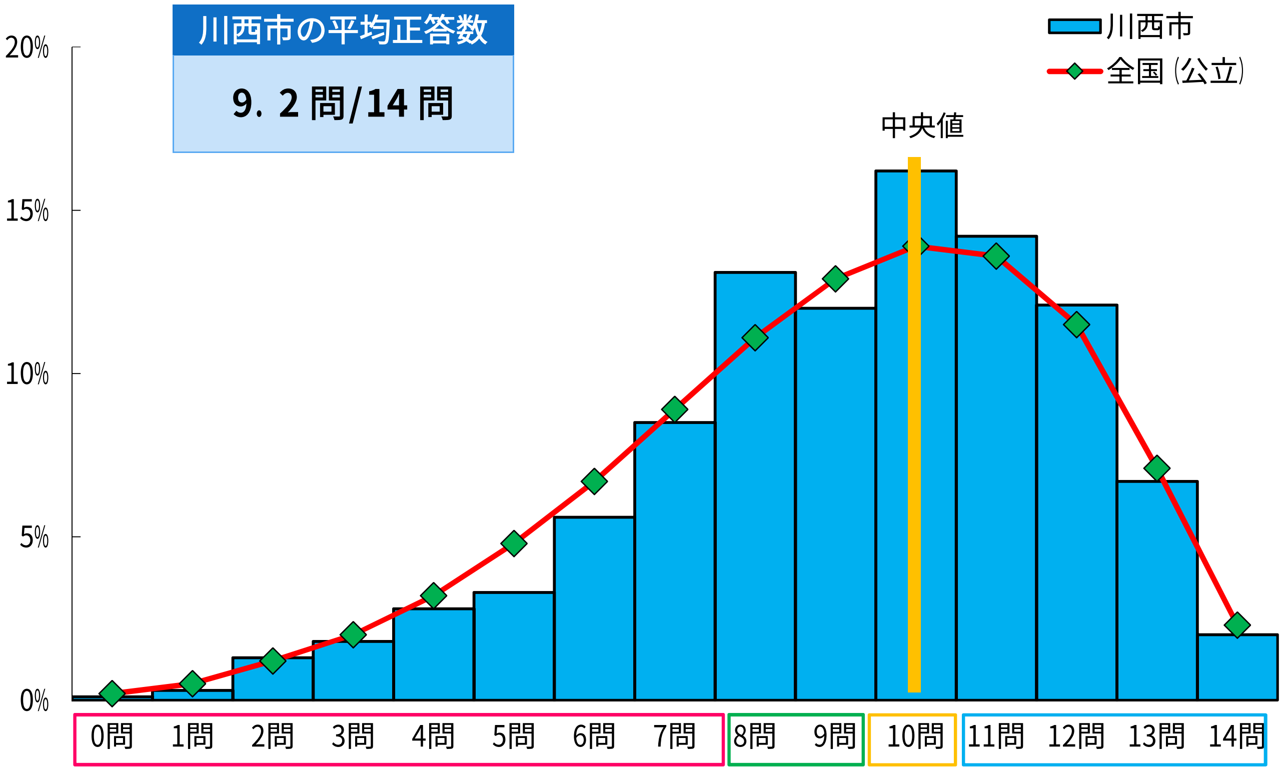
ウ　問題別解答状況

問題番号	問題の概要	領域	正答率		無解答率	
			川西市	全国	川西市	全国
１（１）	二つのコースの道のりの差の求め方と答えを書く	数と計算 測定	65.0	62.5	1.9	1.7
１（２）	５００ｍを歩くのに７分間かかることを基に，１０００ｍを歩くのにかかる時間を書く	変化と関係	83.8	86.7	3.7	1.7

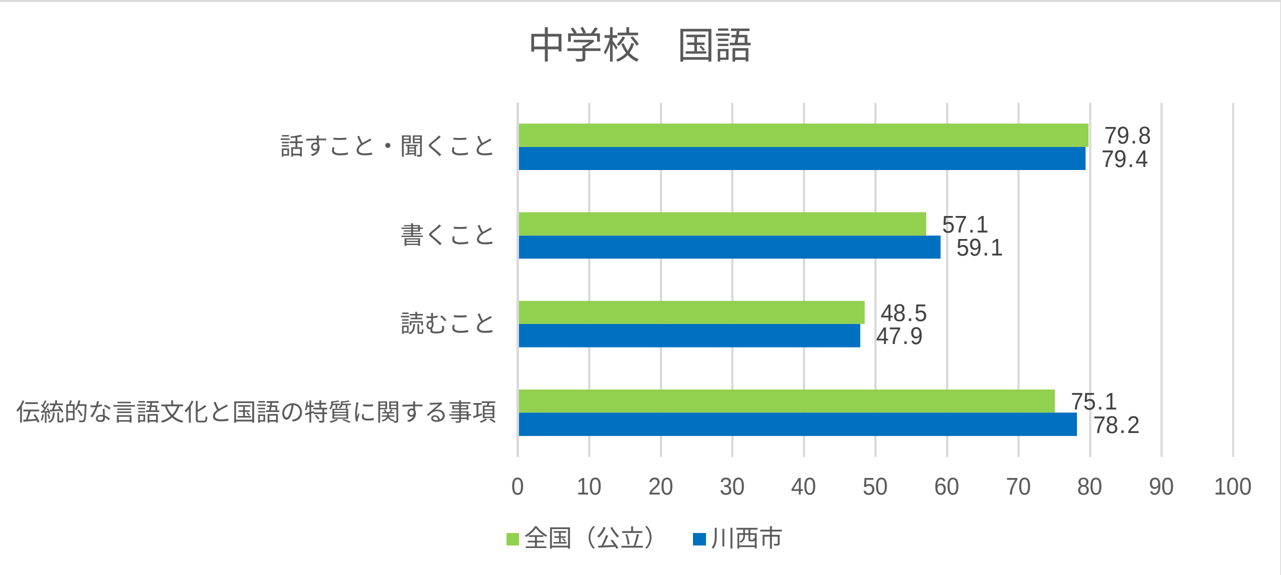
１（３）	㋐と㋑の二つの速さを求める式の意味について正しいものを選ぶ	変化と関係	57.0	55.8	3.1	1.4
１（４）	午後１時３５分から５０分後の時刻を書く	測定	88.4	89.2	1.3	0.7
１（５）	分速５４０ｍのバスが２７００ｍを進むのにかかる時間を求める式を書く	変化と関係	87.5	85.1	1.9	1.5
２（１）	直角三角形の面積を求める式と答えを書く	図形	61.1	55.1	2.0	1.6
２（２）	直角三角形を組み合わせた図形の面積について分かることを選ぶ	図形 測定	71.9	72.5	2.2	1.0
２（３）	二等辺三角形を組み合わせた平行四辺形の面積の求め方と答えを書く	図形	43.7	46.0	5.0	4.6
３（１）	６年生の本の貸し出し冊数を，棒グラフから読み取って選ぶ	データの活用	94.2	95.8	0.8	0.4
３（２）	学年ごとの本の貸し出し冊数について，棒グラフから分かることを選ぶ	データの活用	91.4	90.7	0.9	0.4
３（３）	「１１４」は二次元の表のどこに入るかを選ぶ	データの活用	65.3	67.5	3.1	1.7
３（４）	帯グラフから，割合の違いが，一番大きい項目を選び，その項目と割合を書く	データの活用	52.8	52.0	12.3	10,3
３（５）	５年生と６年生の読みたい本と，多くの５年生と６年生に読まれている本を調べるために，適切なデータを選ぶ	データの活用	71.8	73.9	2.5	1.3
４（１）	余りのある除法の商と余りを基に，２３個のボールを６個ずつ箱に入れていくときに必要な箱の数を書く	数と計算	82.0	83.0	2.3	1.7
４（２）	８人に４Ｌのジュースを等しく分けるときの一人分のジュースの量を求める式と答えを書く	数と計算	55.0	55.5	2.5	2.0
４（３）	３０ｍを１としたときに１２ｍが０．４に当たるわけを書く	数と計算	52.2	51.5	11.4	10.3

【中学校　国語】

ア　正答数の分布状況



イ　学習指導要領の領域別平均正答率



全国と比較し、全領域において、±５ポイントの範囲内である。

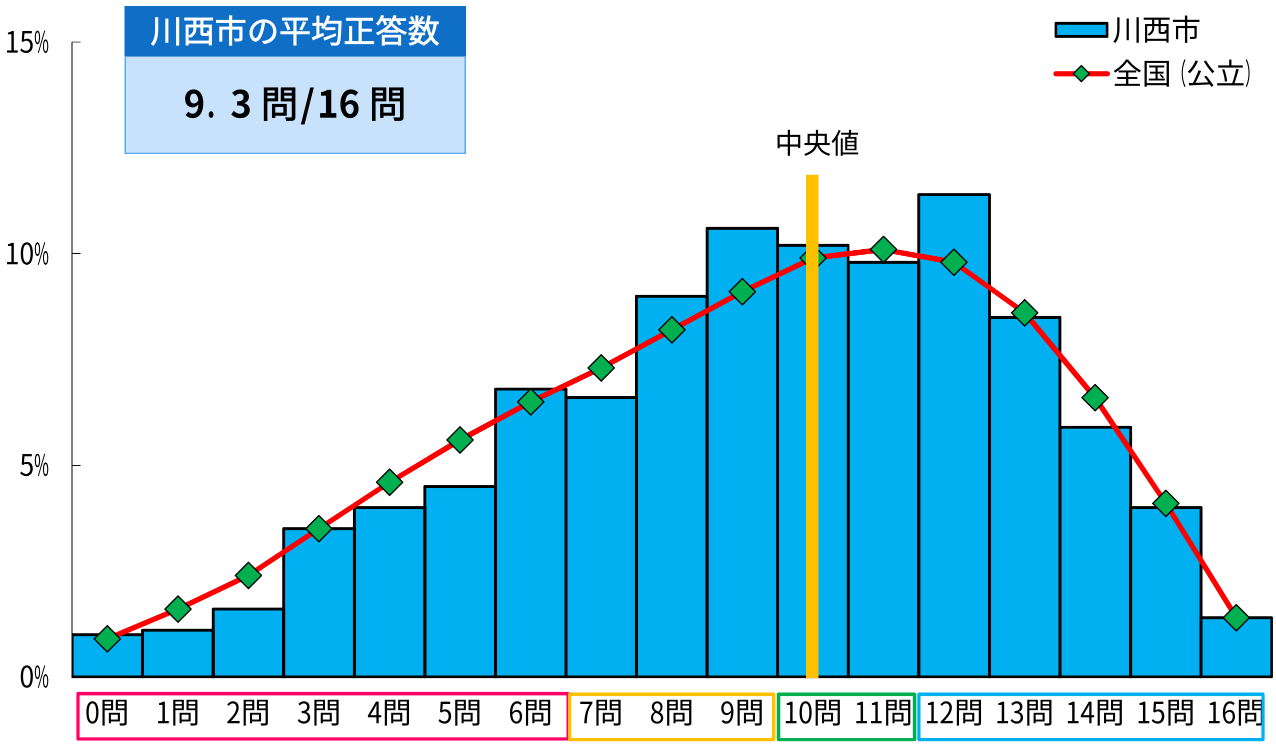
ウ　解答別状況

問題番号	問題の概要	領域	正答率		無解答率	
			川西市	全国	川西市	全国
１一	話合いでの司会の発言の役割について説明したものとして適切なものを選択する	話すこと・聞くこと	89.7	89.7	0.3	0.2

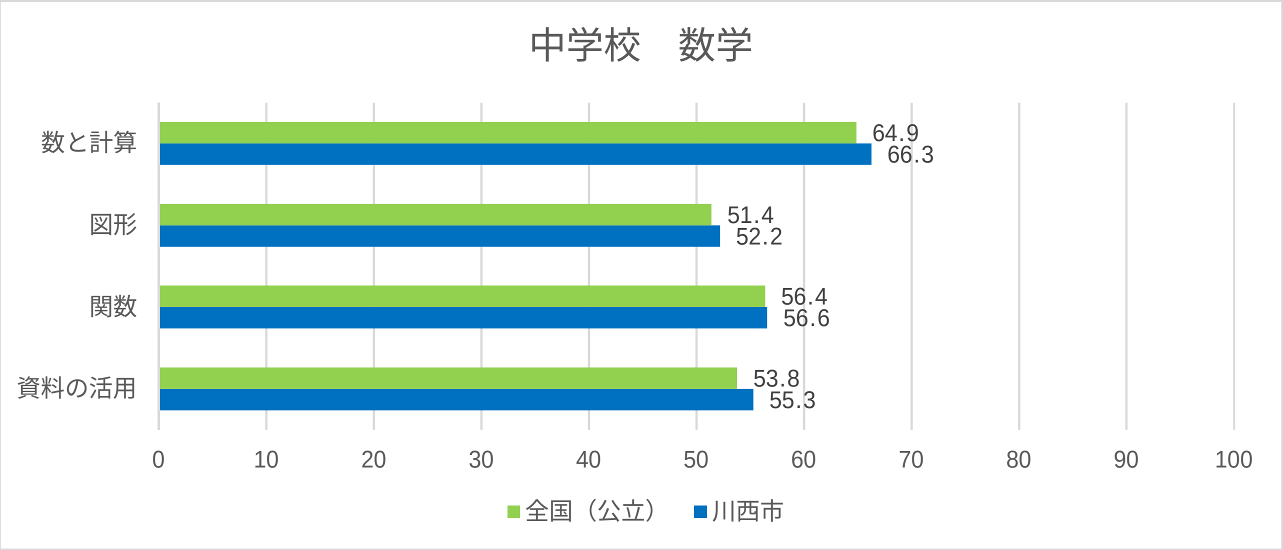
１二	話合いでの発言について説明したものとして適切なものを選択す	話すこと・聞くこと	92.6	92.5	0.3	0.2
１三	参加者の誰がどのようなことについて発言するとよいかと，そのように考えた理由を書く	話すこと・聞くこと	56.0	57.1	2.8	3.4
２一	意見文の下書きを直した意図として適切なものを選択する	書くこと	26.7	24.8	0.3	0.3
２二	意見文の下書きの構成の工夫について，自分の考えを書く	書くこと	76.0	74.5	8.2	8.5
３一	「呼吸をのみこんだ」の意味として適切なものを選択する	読むこと	42.8	43.7	0.5	0.4
３二	「喝采してやる」と「とった」のそれぞれについて、誰の動作なのかを選択する	読むこと	61.5	58.7	0.4	0.4
３三	「反対の結果を呈出した」について，このことが分かる「黒」の様子を文章の中から抜き出す	読むこと	69.7	71.0	6.9	7.3
３四	「吾輩」が「黒」をどのように評価し，どのような接し方をしているかや，そのような接し方をどう思うかを書く	読むこと	17.7	20.5	21.9	24.1
４一①	漢字を読む（伸ばして）	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	97.7	97.5	1.3	1.5
４一②	漢字を読む（詳細）	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	91.0	88.8	1.6	2.3
４二	「随時」の意味として適切なものを選択する	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	76.4	74.0	0.8	1.1
４三	「行く」を適切な敬語に書き直し，その敬語の種類として適切なものを選択する	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	47.8	40.3	1.6	1.7
４四	事前に確かめておきたいことについて相手に失礼のないように書く	書くこと	74.6	71.9	7.6	9.7

【中学校　数学】

ア　正答数の分布状況



イ　学習指導要領の領域別平均正答率



全国と比較し、全領域において、±５ポイントの範囲内である。

ウ　問題別解答状況

問題番号	問題の概要	領域	正答率		無解答率	
			川西市	全国	川西市	全国
1	（５x＋６y）－（３x－２y）を計算する	数と式	77.5	77.1	0.7	0.8
2	数量の関係を一元一次方程式で表す	数と式	74.7	71.3	5.8	7.6
3	中心角６０°の扇形の弧の長さについて正しいものを選ぶ	図形	67.5	68.1	0.6	0.3

４	経過した時間と影の長さの関係を，「…は…の関数である」という形で表現する	関数	47.9	48.0	7.8	9.3
５	反復横とびの記録の中央値を求める	資料の活用	86.1	84.5	1.3	1.0
６（１）	四角で囲んだ４つの数が１２，１３，１７，１８のとき，それらの和が４の倍数になるかどうかを確かめる式を書く	数と式	85.7	83.9	3.0	3.5
６（２）	四角で４つの数を囲むとき，４つの数の和はいつでも４の倍数になることの説明を完成する	数と式	64.3	61.8	13.3	15.4
６（３）	四角で４つの数を囲むとき，四角で囲んだ４つの数の和がどの位置にある２つの数の和の２倍であるかを説明する	数と式	29.1	30.3	30.0	29.9
７（１）	与えられた表やグラフから，砂の重さが７５ｇのときに，砂が落ちきるまでの時間が３６．０秒であったことを表す点を求める	関数	92.9	93.5	2.6	2.0
７（２）	与えられた表やグラフを用いて，２分をはかるために必要な砂の重さを求める方法を説明する	関数	29.0	27.7	23.8	24.7
８（１）	気温差が９℃以上１２℃未満の階級の度数を書く	資料の活用	85.7	83.0	3.1	4.2
８（２）	２つの分布の傾向を比べるために相対度数を用いることの前提となっている考えを選ぶ	資料の活用	36.1	36.8	1.0	1.0
８（３）	「日照時間が６時間以上の日は，６時間未満の日より気温差が大きい傾向にある」と主張できる理由を，グラフの特徴を基に説明する	資料の活用	13.2	11.1	32.2	32.2
９（１）	四角形ＡＢＣＥが平行四辺形になることを，平行四辺形になるための条件を用いて説明する	図形	47.2	44.3	3.8	3.6
９（２）	錯角が等しくなることについて，根拠となる直線ＦＥと直線ＢＣの関係を，記号を用いて表す	図形	65.6	64.3	13.1	14.2
９（３）	∠ＡＲＧや∠ＡＳＧの大きさについていつでもいえることを書く	図形	28.3	28.8	28.7	28.7

３　令和３年度全国学力・学習状況調査の結果を踏まえた授業改善にいかすための問題分析について

今回の調査結果を受け、川西市教育委員会では、全国学力・学習状況調査の結果の各学校での活用の促進を図りました。令和３年度は、全国学力・学習状況調査結果について過年度までの校長、教頭を対象にした報告会形式からワークショップを取り入れながらの協議会形式に変更し、各学校の校内研修等に役立てられるように実施しました。令和３年度では、①全国学力・学習状況調査結果の概要②授業改善にいかすための問題分析③学級経営にいかすための質問紙分析を３つの柱とし提案しました。問題の解答類型から、つまずきポイントを導き出し、授業改善につなげるという方法、児童生徒質問紙を使って、児童生徒の状況を把握することで学級経営にいかす方法を提案しました。問いを設定し、意見交流を通して意見を深めるだけでなく、その体験を校内研修でいかせるように工夫しました。協議会の内容の一部を、各校園の研修リーダーを集めた会議でも紹介しており、現場での活用の促進を図っているところです。②授業改善にいかすための問題分の取り組みについては以下のとおりです。

【小学校　算数】

2　図１のような直角三角形があります。

（１）図１の直角三角形の面積は何㎠ですか。
求める式と答えを書きましょう。

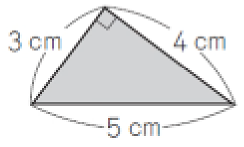


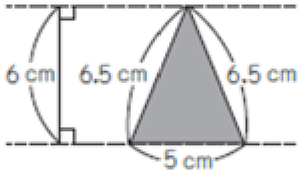
図１

全国　　正答率５５．１％

川西　　正答率６１．１％

三角形の面積の求め方について理解しているかどうかをみる問題です。川西市は全国よりも正答率が高くなっています。

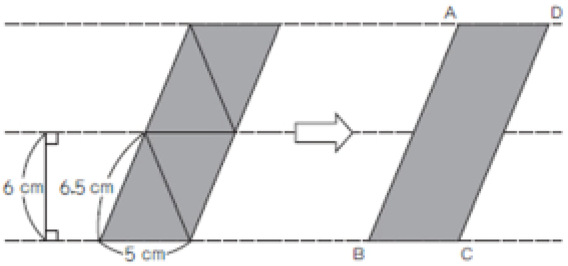
（３）次のような二等辺三角形があります。



全国　　正答率４６．０％

川西　　正答率４３．７％

上の二等辺三角形を使い、次のように、同じ長さの辺どうしを合わせて、平行四辺形ＡＢＣＤをつくりました。



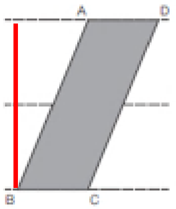
一方、平行四辺形の面積を求めるこの問題については、川西市は全国よりも正答率が低くなっています。

平行四辺形の面積の公式を使って、平行四辺形ＡＢＣＤの面積を求めます。辺ＢＣを底辺としたときの面積の求め方を、式や言葉を使って書きましょう。

①そのとき、平行四辺形ＡＢＣＤの高さをどのように求めたのかわかるようにしましょう。

②また、平行四辺形ＡＢＣＤの面積が何㎠になるのかも書きましょう。

【正当例】



辺ＢＣを底辺したとき、高さは、
①６×２＝１２で、１２ｃｍです。

平行四辺形ＡＢＣＤの面積は、
②５×１２＝６０で、６０㎠です。

なぜ三角形の面積の問題は正答率が高かったのに、平行四辺形の面積を求める問題では正答率が低かったのでしょうか。

（解答類型）　　　　　　　　　**つまづきの分析**

解答類型	反応率
1　高さについては分かっているが、平行四辺形の公式を用いた式や言葉は書けていない	３．７％
2　平行四辺形の公式については分かっているが、高さを求める式や言葉が書けていない。	６．３％
3　高さを６．５ｃｍの二つ分と捉えている。	１８．８％
4　二等辺三角形の面積の４つ分として求めている。	３．８％
5　問題の意味が分からず解いていない	５．０％

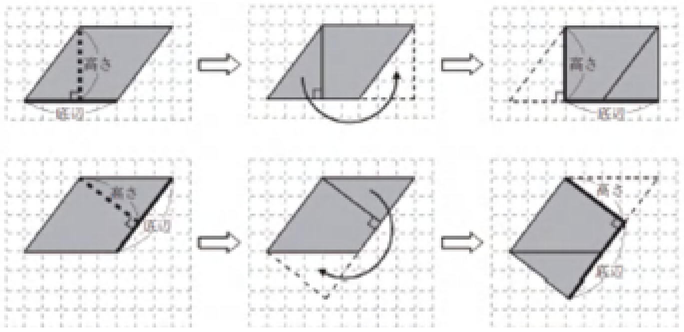
つまづきポイント

平行四辺形の高さの取り方が分かっていない

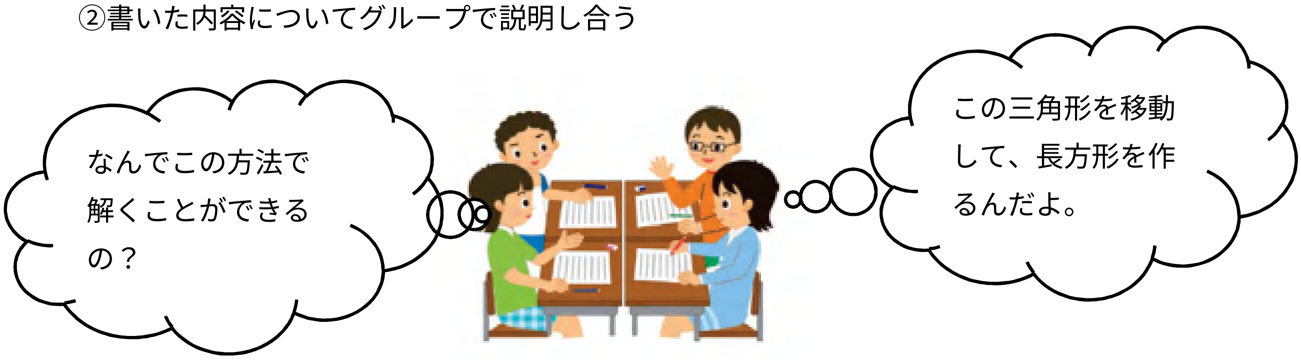
このつまづきポイントからどのような授業改善が考えられますか？

【授業改善例】

①平行四辺形の面積を求める公式を導く際に、長方形を作って面積を求める活動



②書いた内容についてグループで説明し合う



【小学校　国語】

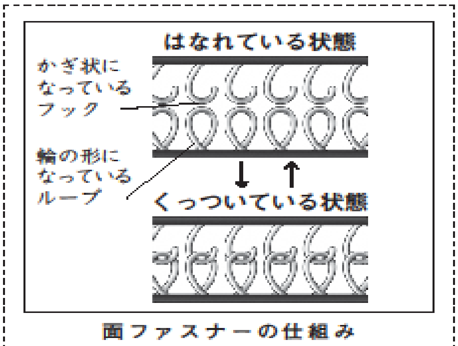
2 相川さんの学級では、身近にある便利なものについて調べています。相川さんは、面ファスナーを選びました。次は、相川さんが読んだ【資料】です。これをよく読んで、あとの問いに答えましょう。

【資料】

面ファスナー

面ファスナーは、かさやくつなど、さまざまな製品の留め具として使われています。簡単にくっつけたり、はがしたりすることができる、とても便利な道具です。

面ファスナーは、一九四八年にスイスで起こったあるできごとがきっかけで開発されました。狩猟のため、愛犬をつれて山に登ったジョルジュ・デ・メストラルは、犬の毛に野生のゴボウの実がたくさんついていることに気がつきました。不思議に思い、その実を持ち帰って顕微鏡でくわしく調べてみると、ゴボウの実は先の曲がったかぎ状のトゲでおおわれていることがわかりました。そのトゲが犬の毛にからみついていたのです。このことをヒントにメストラルは研究を重ね、数年後、特殊な素材を使い、面ファスナーを作り出しました。



面ファスナーの仕組み

一九六〇年に、日本ではじめて面ファスナーの製造・販売が始まりました。しかし、その よさや使い道はなかなか世の中に伝わりませんでした。広く知られるようになったきっかけは、一九六四年十月の東海道新幹線の開業でした。新幹線の座席のヘッドレストカバー（頭をあてる布）の留め具として、面ファスナーが採用されたのです。新幹線の清掃作業の際には、

3 三 相川さんは、【資料】の――部を読み、面ファスナーのくっつく仕組みについて考えています。メストラルは、何をヒントに、どのような仕組みの面ファスナーを作り出しましたか。次の条件に合わせて書きましょう。

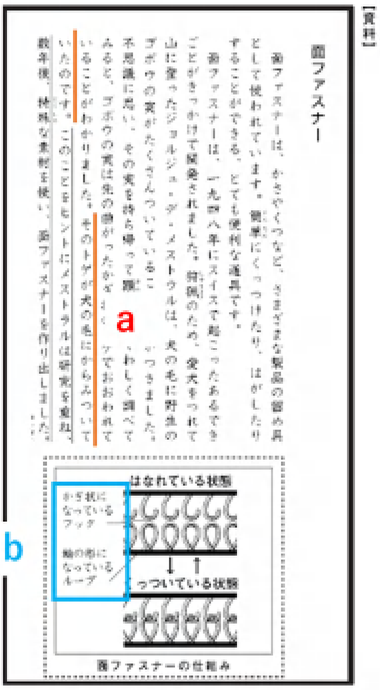
〈条件〉
① ヒントになったこと（a）と、面ファスナーのくっつく仕組み（b）が分かるようになること。
② 【資料】の中の文章と　の「面ファスナーの仕組み」から言葉や文を取り上げて書くこと。
③ 五十字以上、八十字以内にまとめて書くこと。

全国　正答率
３４．４％

川西　正答率
３１．２％

全国的に低い正答率となっており、川西市も低い正答率になっています。

なぜ、この問題の正答率が低かったのでしょうか。



【正答例】

メストラルは、ゴボウの実が犬の毛にからみついていたことをヒントに、かぎ状のフックが輪の形をしたループに引っかかることでくっつく仕組みの面ファスナーを作り出した。

a

b

（８０字）

（解答類型）

つまづきの分析

解答類型	反応率
１　ヒントになったことは書けているが、面ファスナーのくっつく仕組みについては書けていない。	４３．３％
２　面ファスナーのくっつく仕組みについては書けているが、ヒントになったことは書けていない。	９．０％
３　資料の中から言葉や文を取り上げているが、ヒントになったことや面ファスナーの仕組みについて、不十分である。	８．６％

つまづきポイント

文章中に用いられている図表などが、文章のどの部分と結びついているのか分かっていない。

このつまづきポイントからどのような授業改善が考えられますか？

【授業改善例①】

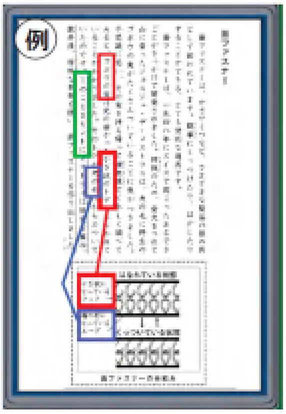
説明文の単元において、図表などが、文章のどの部分と結び付くのかを子どもが説明できる場面を設定する

必要な情報を、見つけるためにどのような工夫をしましたか。

どこに何が書かれているかを考えながら文章全体を読んだら、必要な情報が書かれている場所を見つけることができました。

文章中の分かりにくい言葉が、図のどの部分と結び付くのかを考えながら読むと、より理解しやすいと思いました。

【授業改善例②】



図表などが、文章のどの部分と結び付くのかを視覚的に整理できるようにすると指導の効果が高まります。

ＩＣＴを活用し、必要だと考えた語や文にマーカーを引いて結び付きを捉えたりする活動も効果的です。

4　令和３年度　学習状況や授業改善等に関する質問紙調査結果

（１）項目別結果

（グラフの凡例）

■ あてはまる　■ どちらかといえばあてはまる

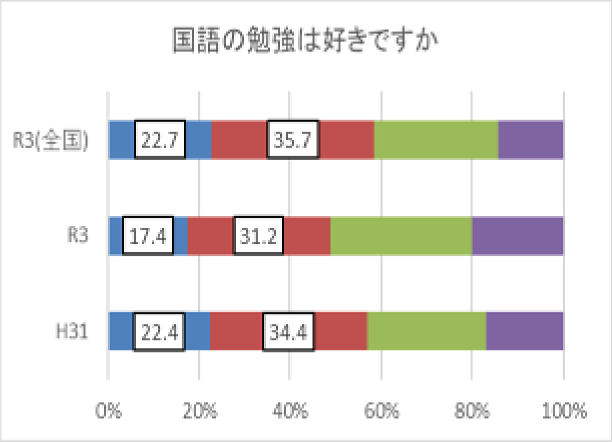
■ どちらかといえばあてはまらない　■ あてはまらない

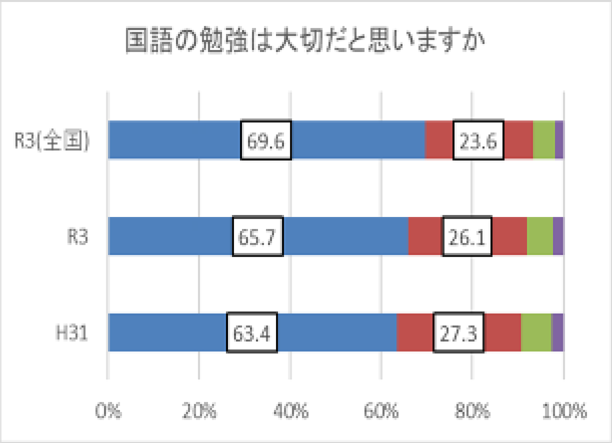
＊「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」を肯定群としている。

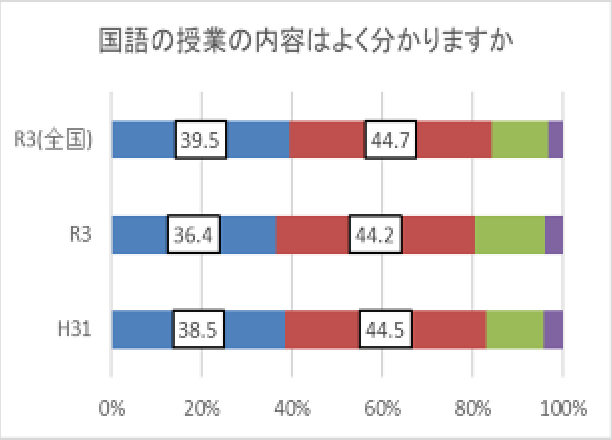
＊　令和２年度全国学習・学力学習状況調査は、新型コロナウイルス感染症の影響のため未実施。

学習に対する興味・関心や授業の理解度等

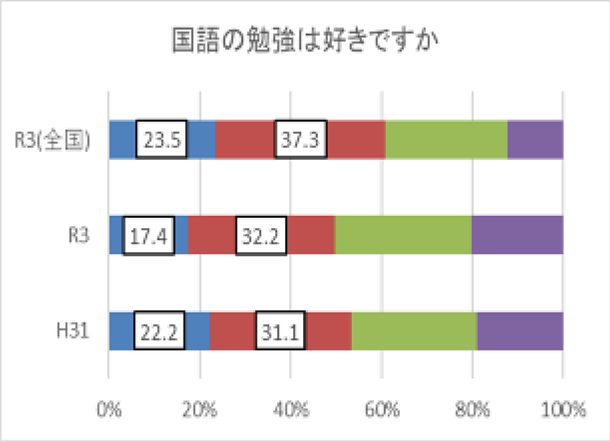
【小学校】

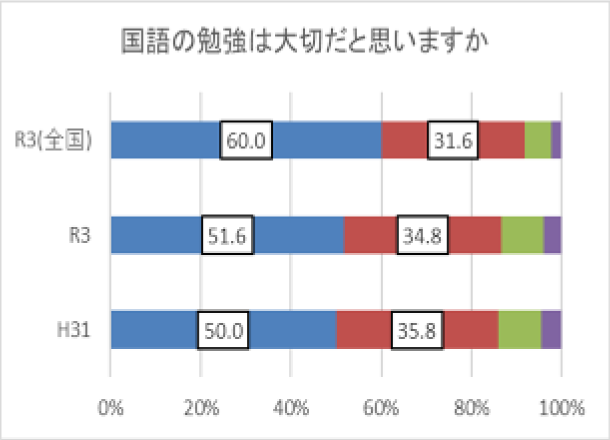


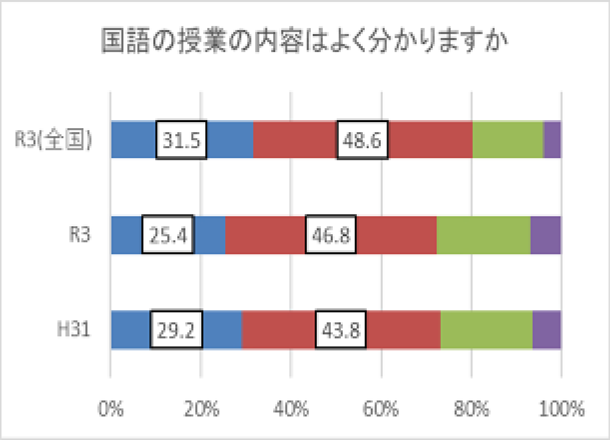




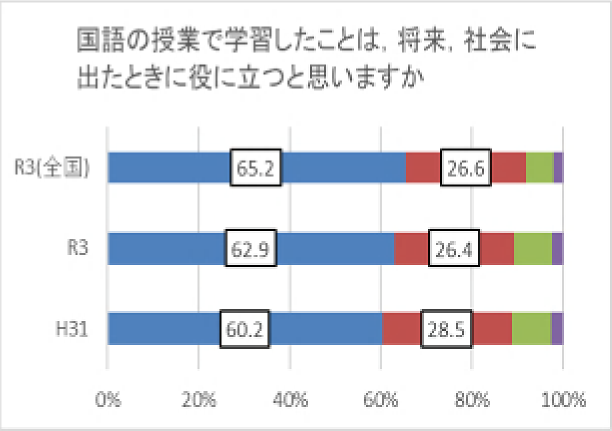
【中学校】

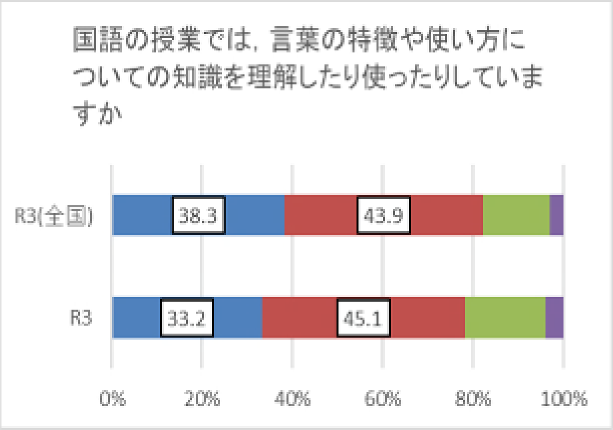


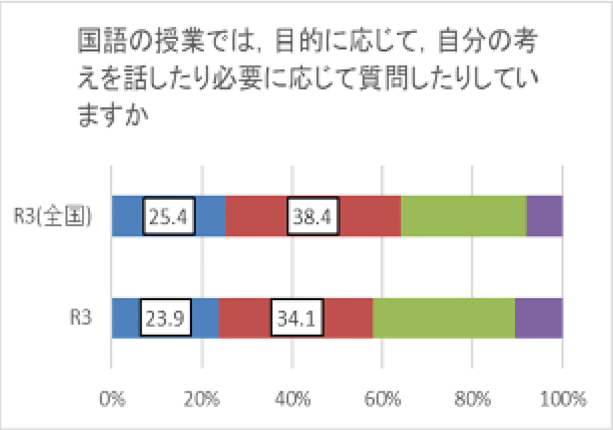


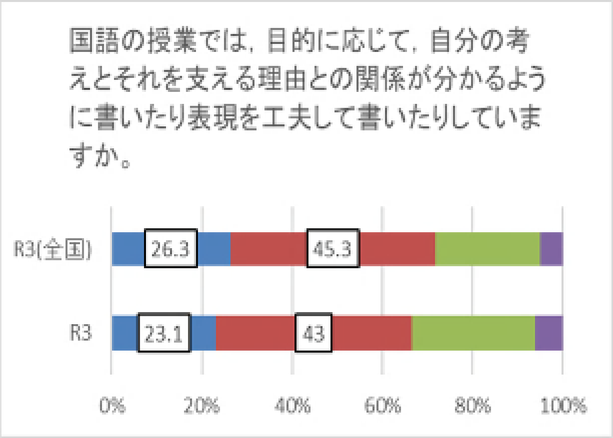


【小学校】

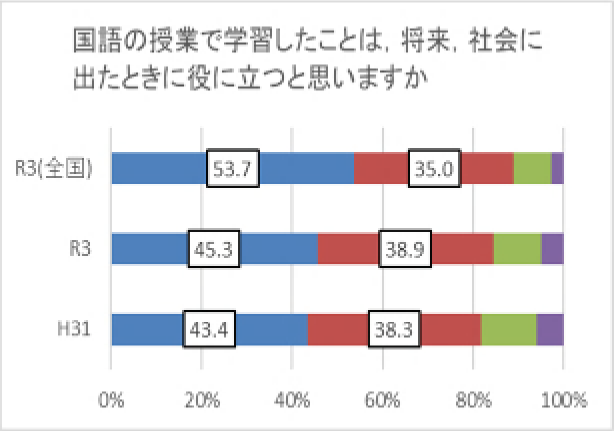

国語の授業で学習したことは，将来，社会に出たときに役に立つと思いますか
R3(全国)
65.2
26.6
R3
62.9
26.4
H31
60.2
28.5
0%
20%
40%
60%
80%
100%

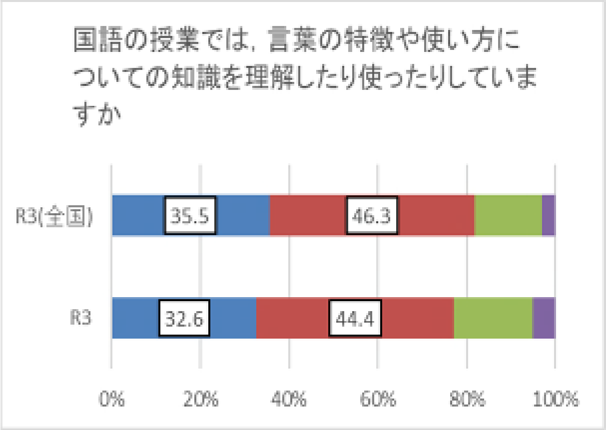

国語の授業では，言葉の特徴や使い方についての知識を理解したり使ったりしていますか
R3(全国)
38.3
43.9
R3
33.2
45.1
0%
20%
40%
60%
80%
100%

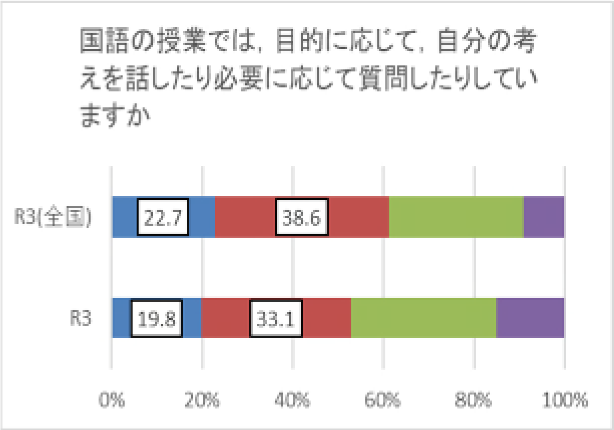

国語の授業では，目的に応じて，自分の考えを話したり必要に応じて質問したりしていますか
R3(全国)
25.4
38.4
R3
23.9
34.1
0%
20%
40%
60%
80%
100%

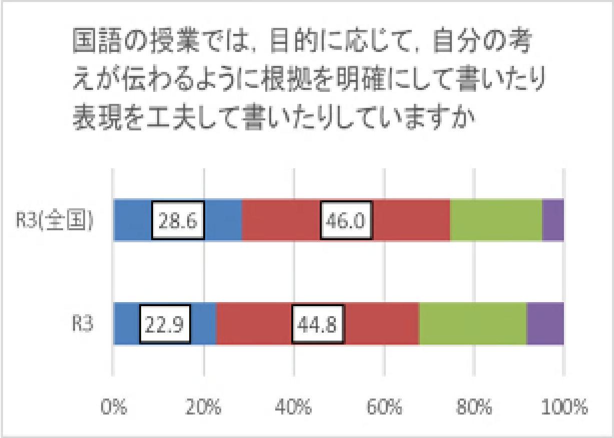

国語の授業では，目的に応じて，自分の考えとそれを支える理由との関係が分かるように書いたり表現を工夫して書いたりしていますか。
R3(全国)
26.3
45.3
R3
23.1
43
0%
20%
40%
60%
80%
100%

【中学校】

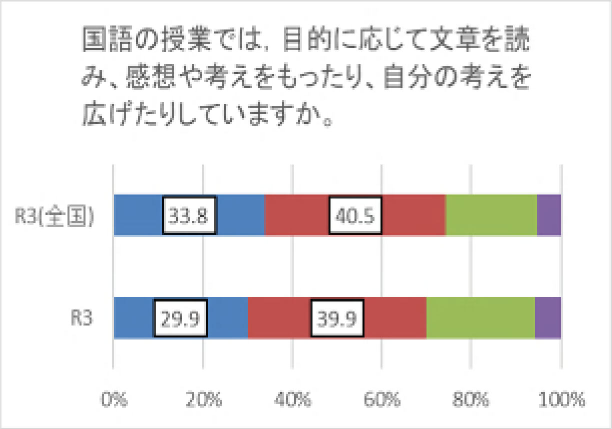

国語の授業で学習したことは，将来，社会に出たときに役に立つと思いますか
R3(全国)
53.7
35.0
R3
45.3
38.9
H31
43.4
38.3
0%
20%
40%
60%
80%
100%

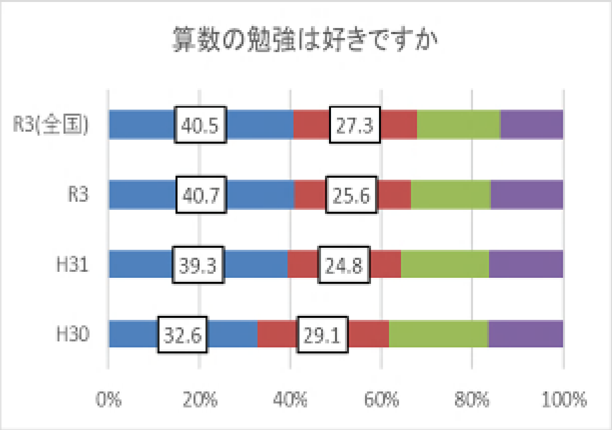

国語の授業では，言葉の特徴や使い方についての知識を理解したり使ったりしていますか
R3(全国)
35.5
46.3
R3
32.6
44.4
0%
20%
40%
60%
80%
100%

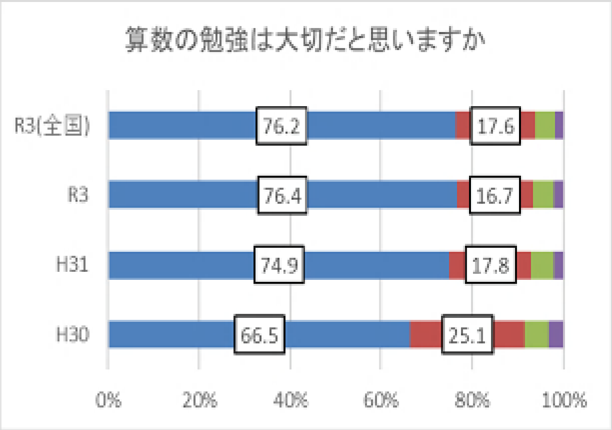

国語の授業では，目的に応じて，自分の考えを話したり必要に応じて質問したりしていますか
R3(全国)
22.7
38.6
R3
19.8
33.1
0%
20%
40%
60%
80%
100%

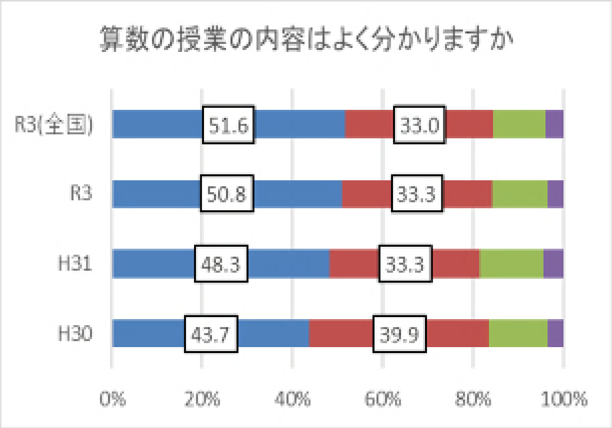

国語の授業では，目的に応じて，自分の考えが伝わるように根拠を明確にして書いたり表現を工夫して書いたりしていますか
R3(全国)
28.6
46.0
R3
22.9
44.8
0%
20%
40%
60%
80%
100%

【小学校】

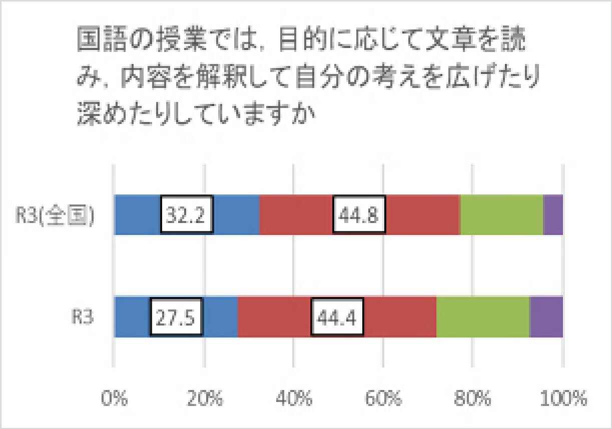

国語の授業では，目的に応じて文章を読み、感想や考えをもったり、自分の考えを広げたりしていますか。
R3(全国)
33.8
40.5
R3
29.9
39.9
0%
20%
40%
60%
80%
100%

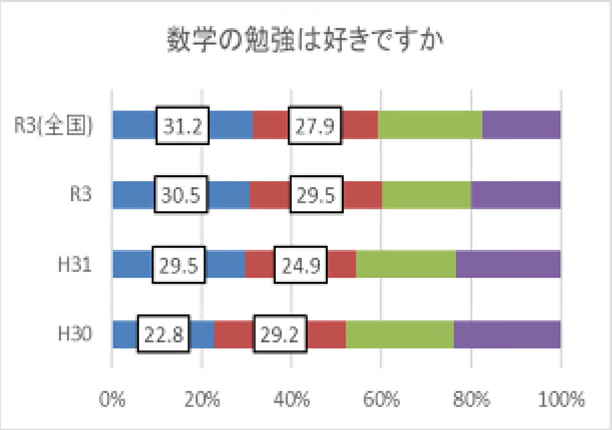

算数の勉強は好きですか
R3(全国)
40.5
27.3
R3
40.7
25.6
H31
39.3
24.8
H30
32.6
29.1
0%
20%
40%
60%
80%
100%

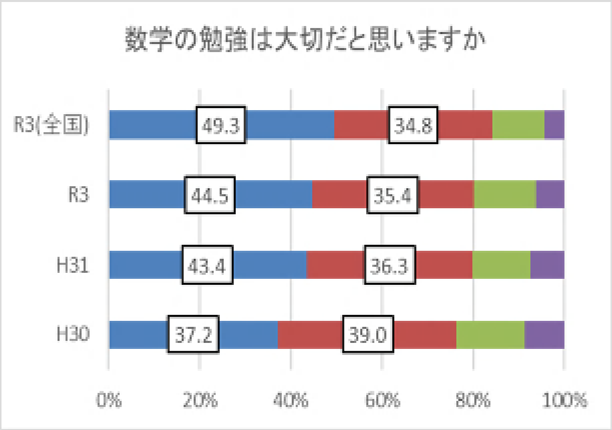

算数の勉強は大切だと思いますか
R3(全国)
76.2
17.6
R3
76.4
16.7
H31
74.9
17.8
H30
66.5
25.1
0%
20%
40%
60%
80%
100%

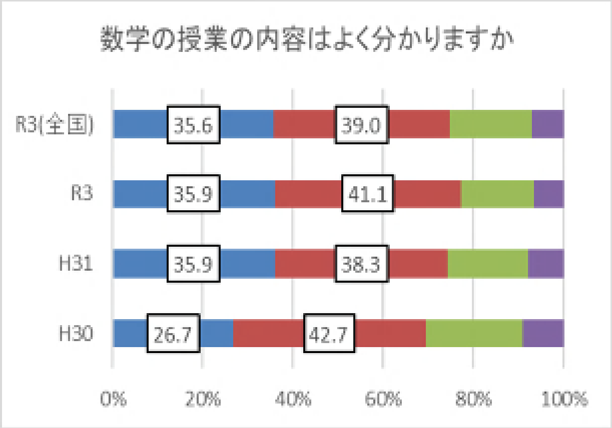

算数の授業の内容はよく分かりますか
R3(全国)
51.6
33.0
R3
50.8
33.3
H31
48.3
33.3
H30
43.7
39.9
0%
20%
40%
60%
80%
100%

【中学校】

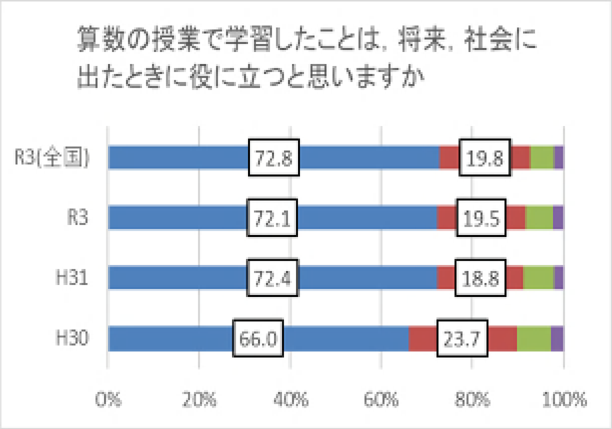

国語の授業では，目的に応じて文章を読み，内容を解釈して自分の考えを広げたり深めたりしていますか
R3(全国)
32.2
44.8
R3
27.5
44.4
0%
20%
40%
60%
80%
100%

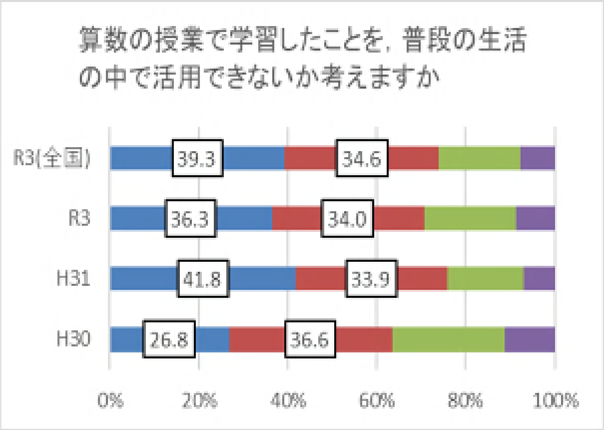

数学の勉強は好きですか
R3(全国)
31.2
27.9
R3
30.5
29.5
H31
29.5
24.9
H30
22.8
29.2
0%
20%
40%
60%
80%
100%

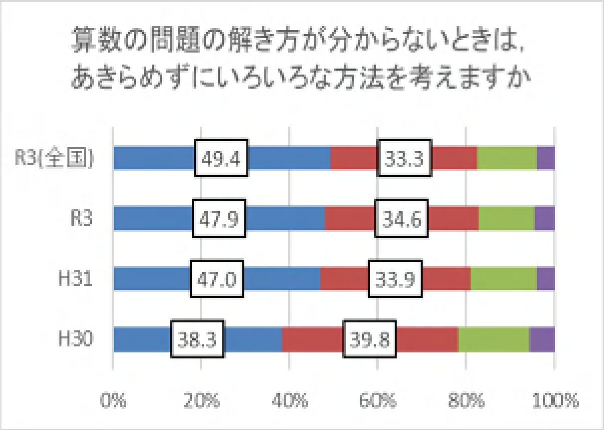

数学の勉強は大切だと思いますか
R3(全国)
49.3
34.8
R3
44.5
35.4
H31
43.4
36.3
H30
37.2
39.0
0%
20%
40%
60%
80%
100%

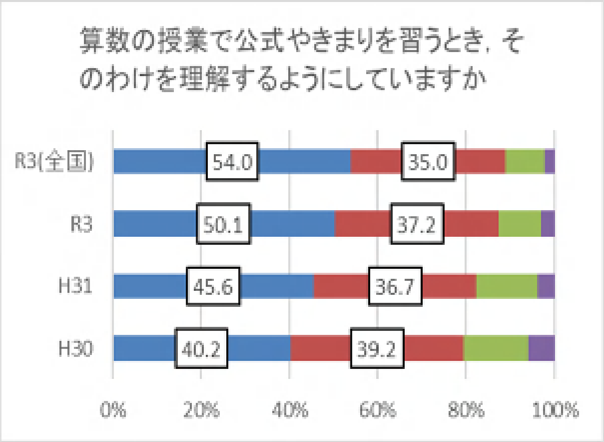

数学の授業の内容はよく分かりますか
R3(全国)
35.6
39.0
R3
35.9
41.1
H31
35.9
38.3
H30
26.7
42.7
0%
20%
40%
60%
80%
100%

【小学校】

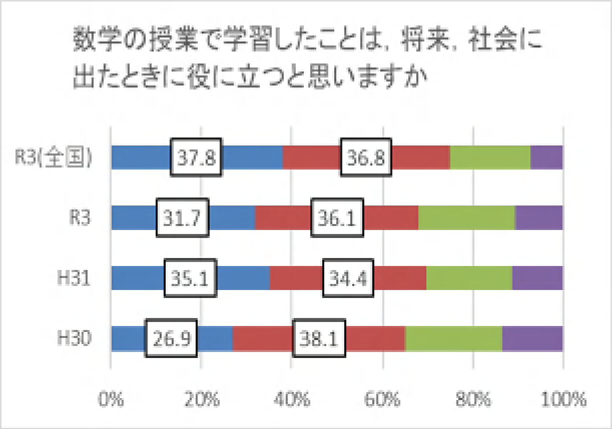

算数の授業で学習したことは，将来，社会に
出たときに役に立つと思いますか
R3(全国)
R3
H31
H30
72.8
19.8
72.1
19.5
72.4
18.8
66.0
23.7
0%
20%
40%
60%
80%
100%

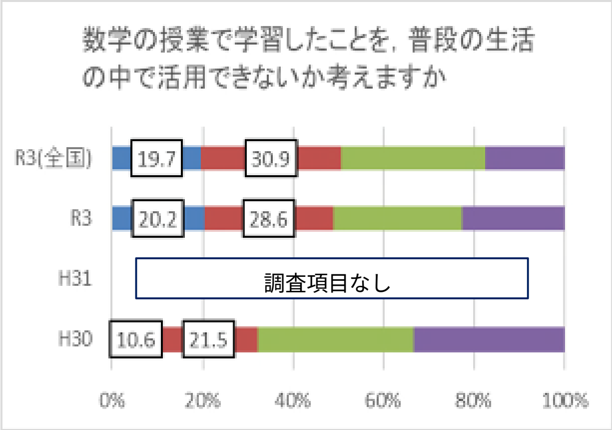

算数の授業で学習したことを，普段の生活
の中で活用できないか考えますか
R3(全国)
R3
H31
H30
39.3
34.6
36.3
34.0
41.8
33.9
26.8
36.6
0%
20%
40%
60%
80%
100%

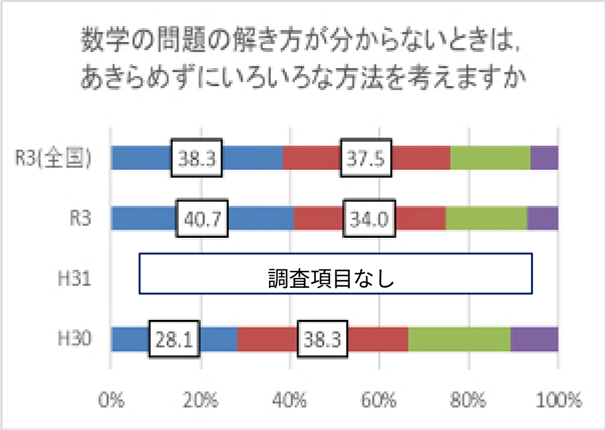

算数の問題の解き方が分からないときは，
あきらめずにいろいろな方法を考えますか
R3(全国)
R3
H31
H30
49.4
33.3
47.9
34.6
47.0
33.9
38.3
39.8
0%
20%
40%
60%
80%
100%

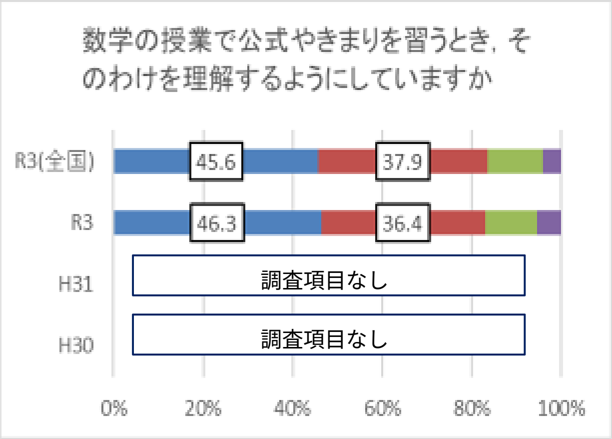

算数の授業で公式やきまりを習うとき，そ
のわけを理解するようにしていますか
R3(全国)
R3
H31
H30
54.0
35.0
50.1
37.2
45.6
36.7
40.2
39.2
0%
20%
40%
60%
80%
100%

【中学校】

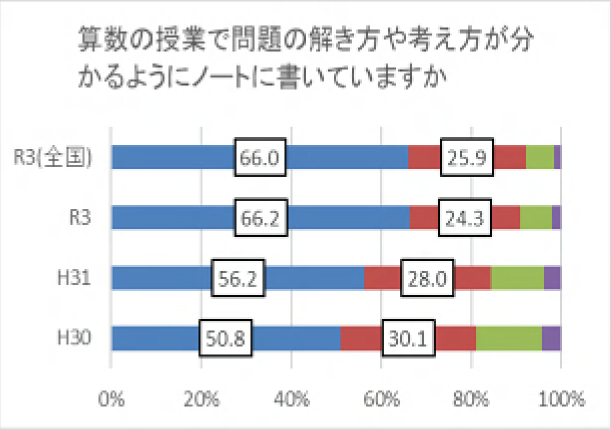

数学の授業で学習したことは，将来，社会に
出たときに役に立つと思いますか
R3(全国)
R3
H31
H30
37.8
36.8
31.7
36.1
35.1
34.4
26.9
38.1
0%
20%
40%
60%
80%
100%


数学の授業で学習したことを，普段の生活
の中で活用できないか考えますか
R3(全国)
R3
H31
H30
19.7
30.9
20.2
28.6
調査項目なし
10.6
21.5
0%
20%
40%
60%
80%
100%

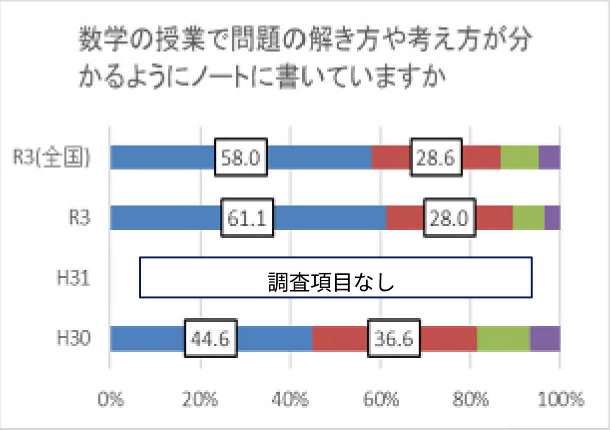

数学の問題の解き方が分からないときは，
あきらめずにいろいろな方法を考えますか
R3(全国)
R3
H31
H30
38.3
37.5
40.7
34.0
調査項目なし
28.1
38.3
0%
20%
40%
60%
80%
100%

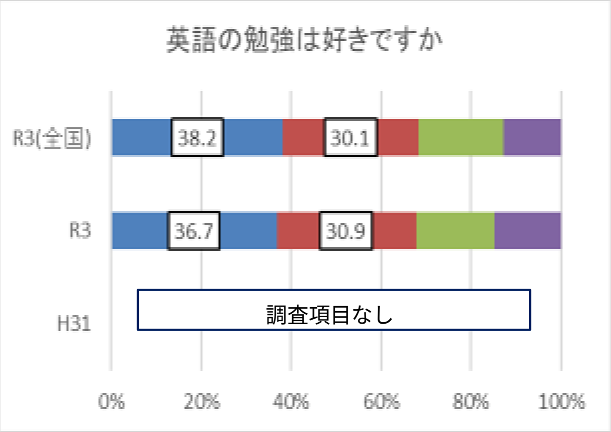

数学の授業で公式やきまりを習うとき，そ
のわけを理解するようにしていますか
R3(全国)
R3
H31
H30
45.6
37.9
46.3
36.4
調査項目なし
調査項目なし
0%
20%
40%
60%
80%
100%

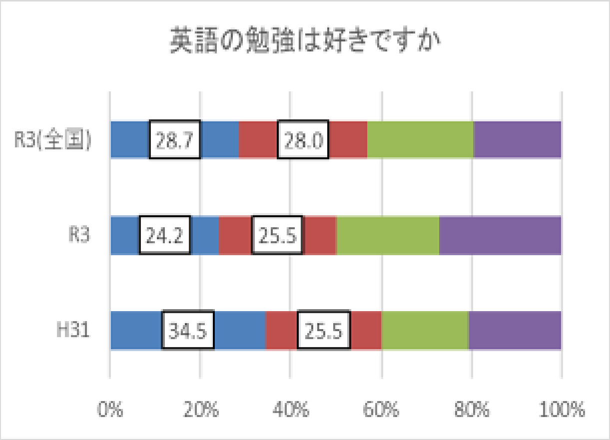
【小学校】

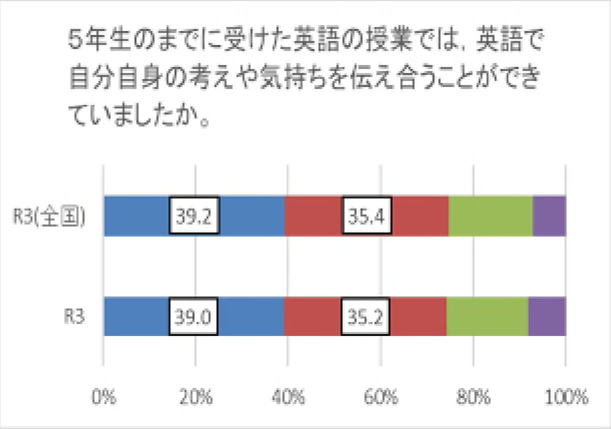


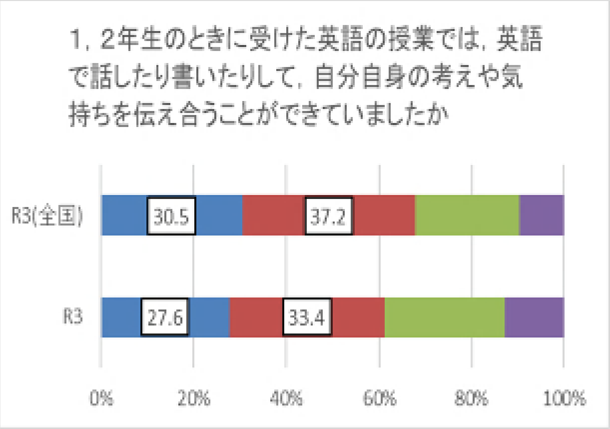
【中学校】



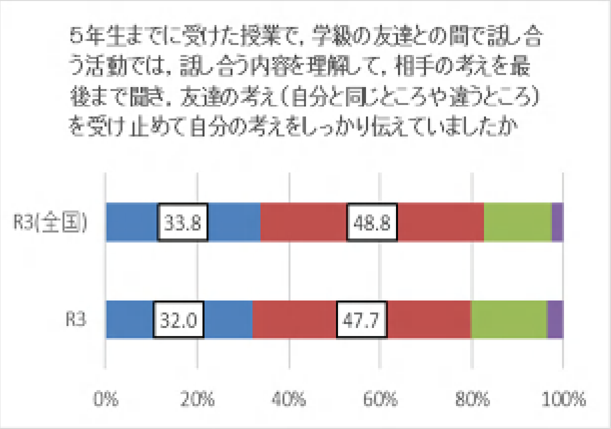


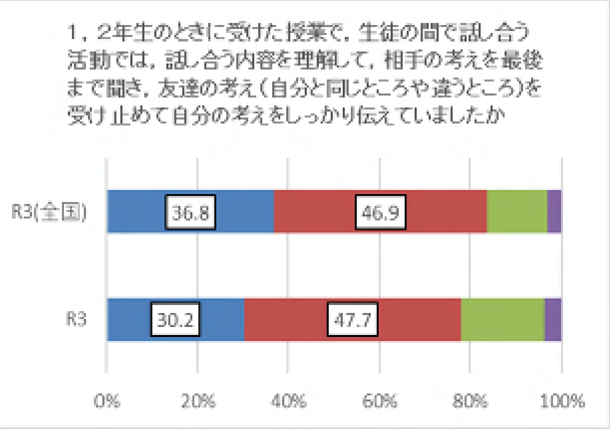






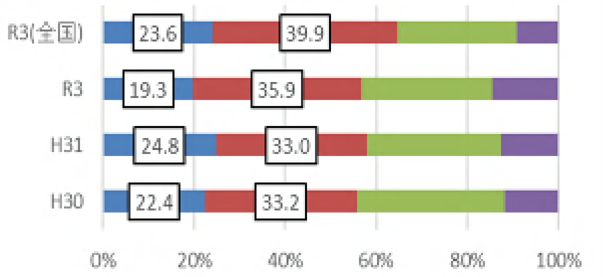
主体的で対話的で深い学びの視点からの授業改善に関する取組状況



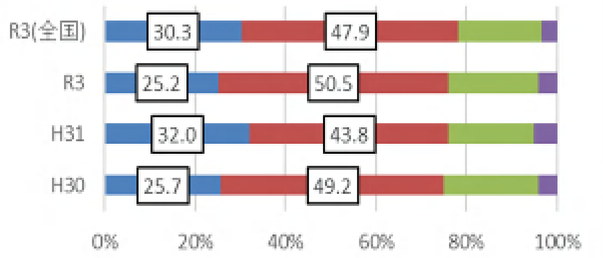


【小学校】

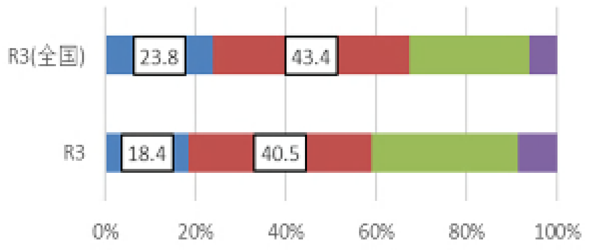
5年生までに受けた授業で，自分の考えを発表する機会では，自分の考えがうまく伝わるよう，資料や文章，話の組立てなどを工夫して発表していましたか



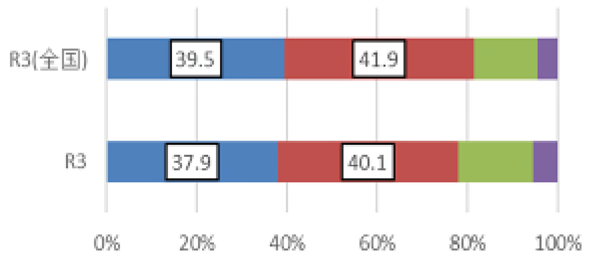
5年生までに受けた授業では，課題の解決に向けて，自分で考え，自分から取り組んでいましたか



5年生までにのときに受けた授業では，各教科などで学んだことを生かしながら，自分の考えをまとめたり，思いや考えをもとに新しいものを作り出したりする活動を行っていましたか

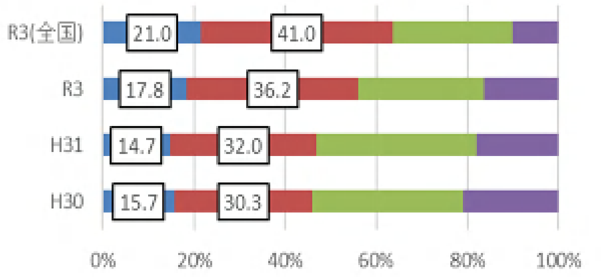


5年生までに受けた授業は，自分にあった教え方，教材，学習時間などになっていましたか

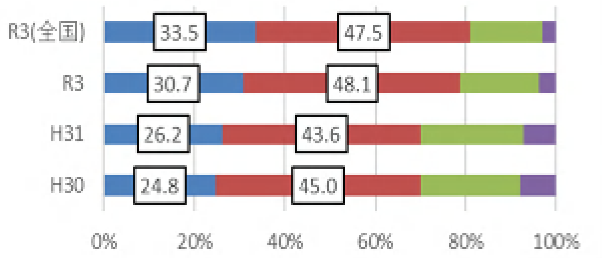


【中学校】

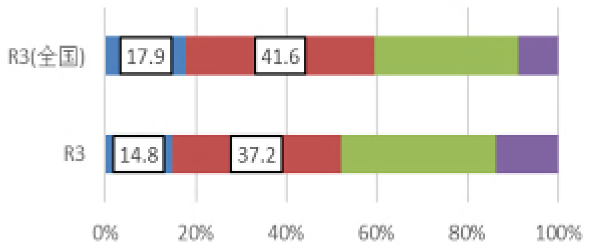
1，2年生のときに受けた授業で，自分の考えを発表する機会では，自分の考えがうまく伝わるよう，資料や文章，話の組立てなどを工夫して発表していましたか



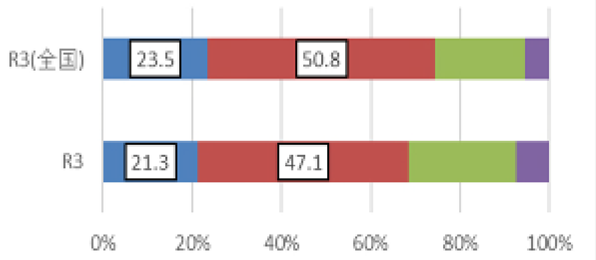
1，2年生のときに受けた授業では，課題の解決に向けて，自分で考え，自分から取り組んでいましたか



1，2年生のときに受けた授業では，各教科などで学んだことを生かしながら，自分の考えをまとめたり，思いや考えをもとに新しいものを作り出したりする活動を行っていましたか

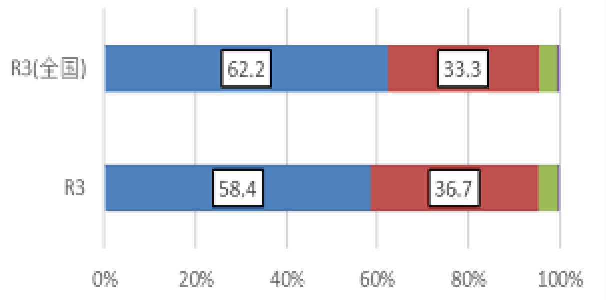


1，2年生のときに受けた授業は，自分にあった教え方，教材，学習時間などになっていましたか

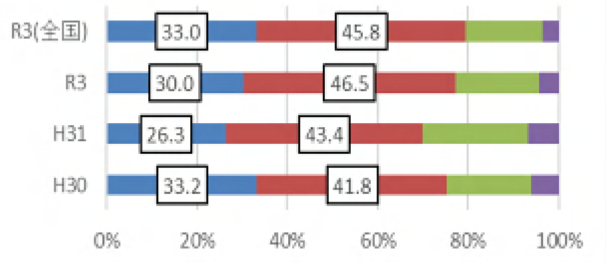


【小学校】

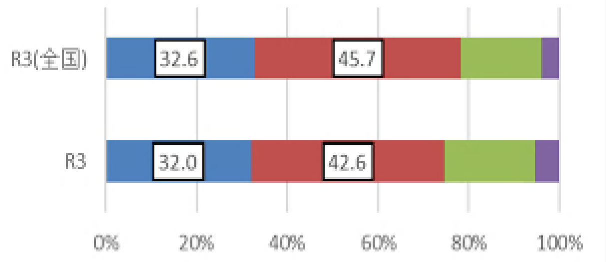
友達と話し合うとき，友達の話や意見を最後まで聞くことができていますか



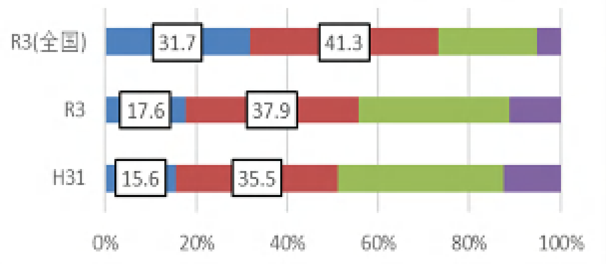
学級の友達との間で話し合う活動を通じて，自分の考えを深めたり，広げたりすることができていますか



学習した内容について，分かった点や，よく分からなかった点を見直し，次の学習につなげることができていますか

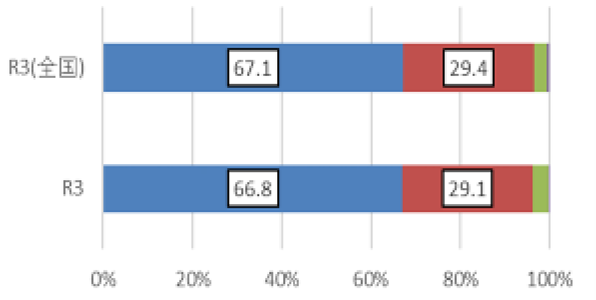


総合的な学習の時間では，自分で課題を立てて情報を集め整理して，調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか

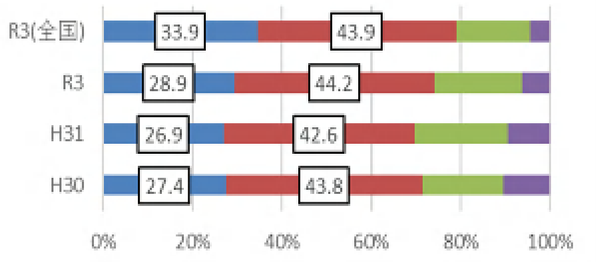


【中学校】

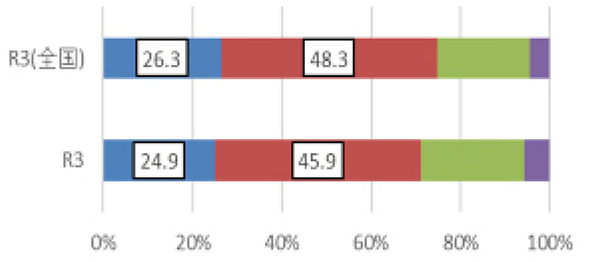
友達と話し合うとき，友達の話や意見を最後まで聞くことができていますか



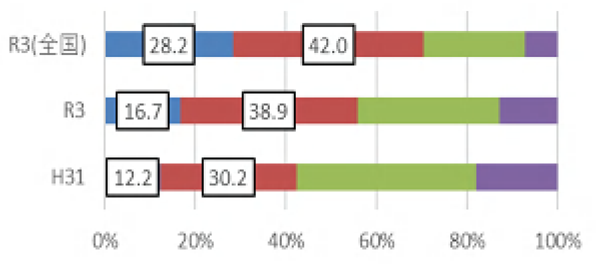
学級の生徒との間で話し合う活動を通じて，自分の考えを深めたり，広げたりすることができていますか



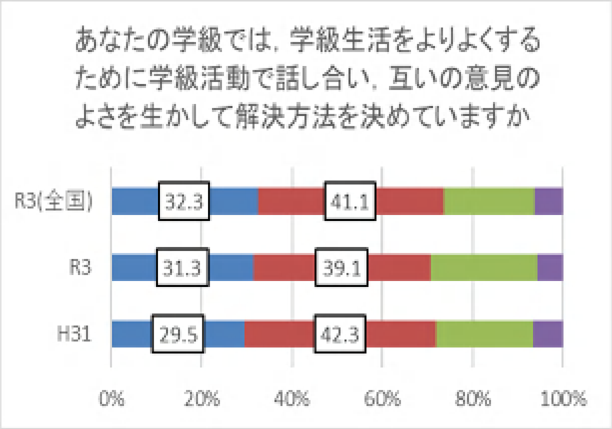
学習した内容について，分かった点や，よく分からなかった点を見直し，次の学習につなげることができていますか



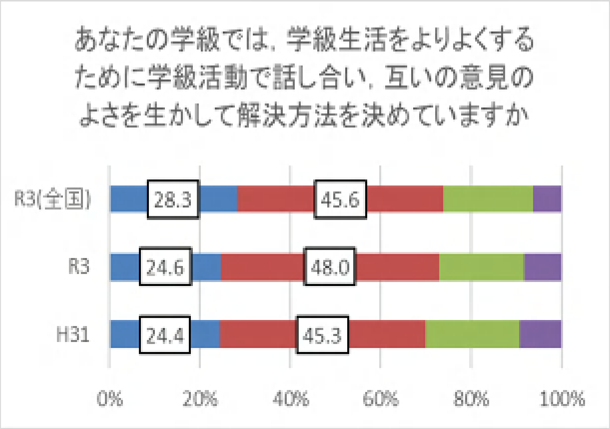
総合的な学習の時間では，自分で課題を立てて情報を集め整理して，調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか

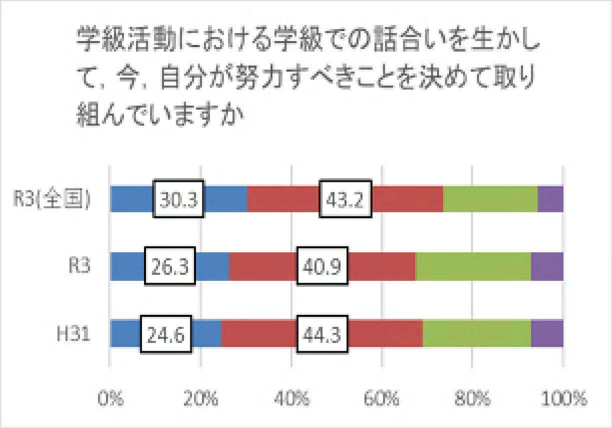


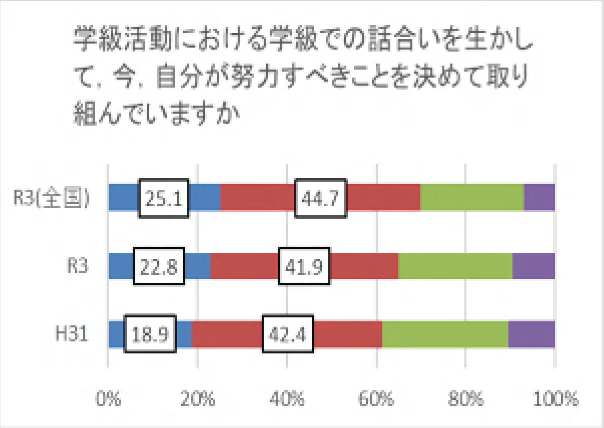
【小学校】

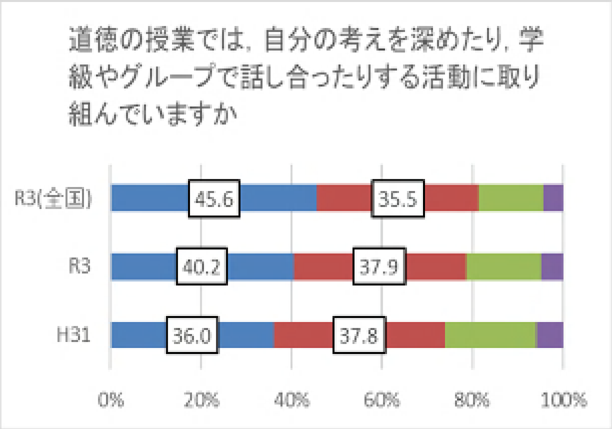


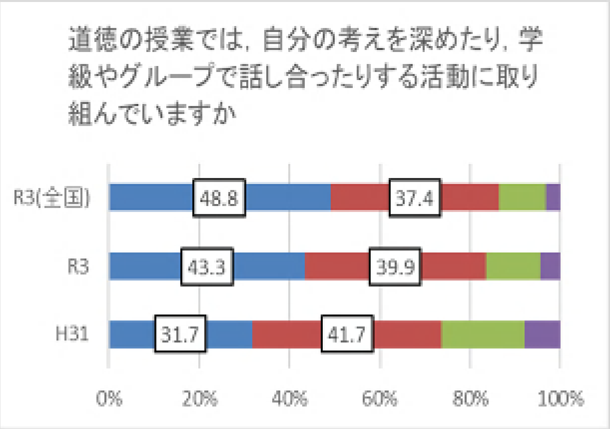
【中学校】



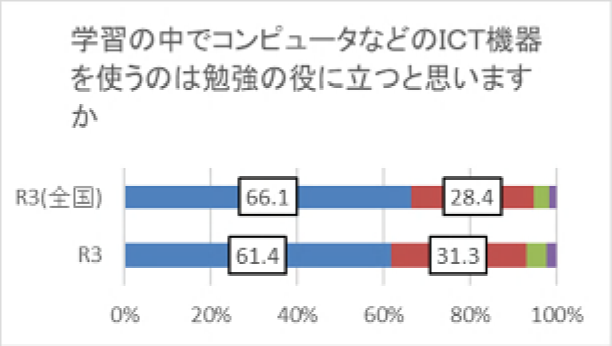


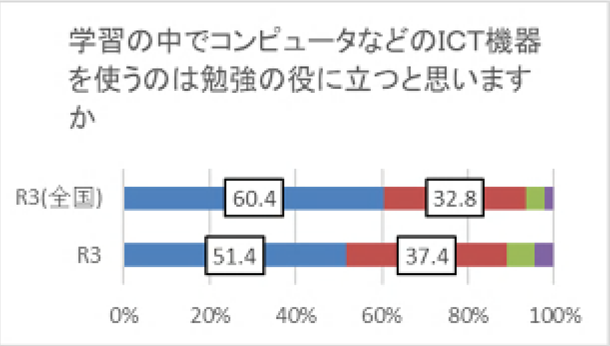




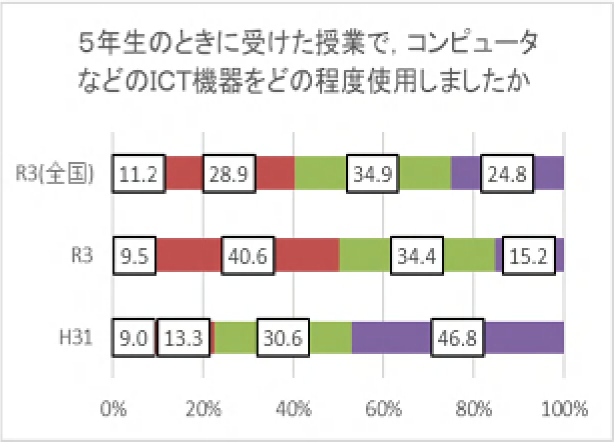


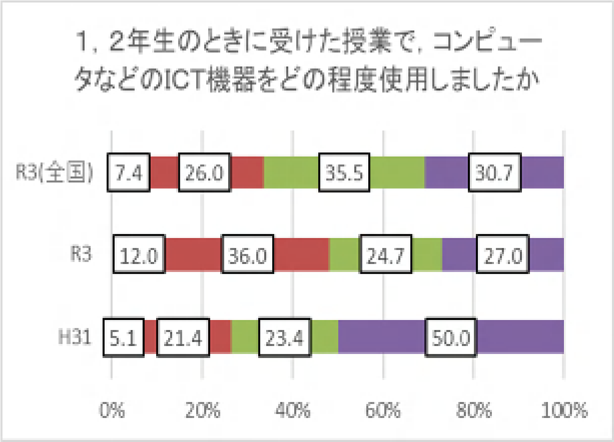
ＩＣＴを活用した学習状況

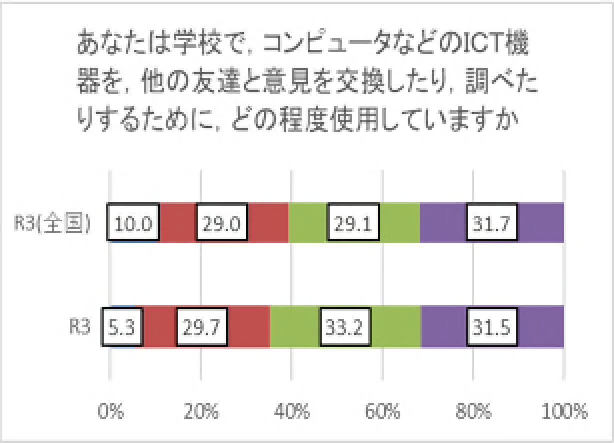


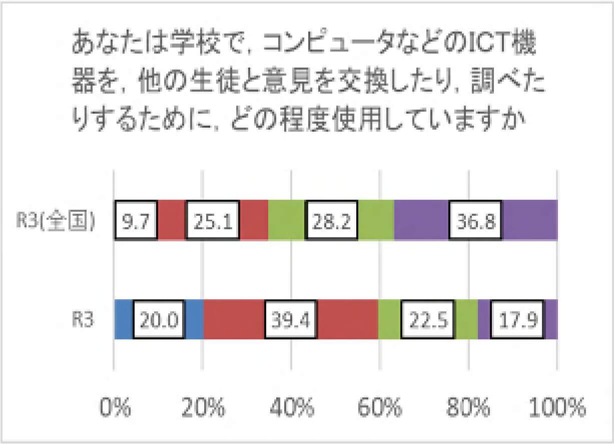


■ ほぼ毎日　■ 週一回以上　■ 月１回以上　■ 月１回未満

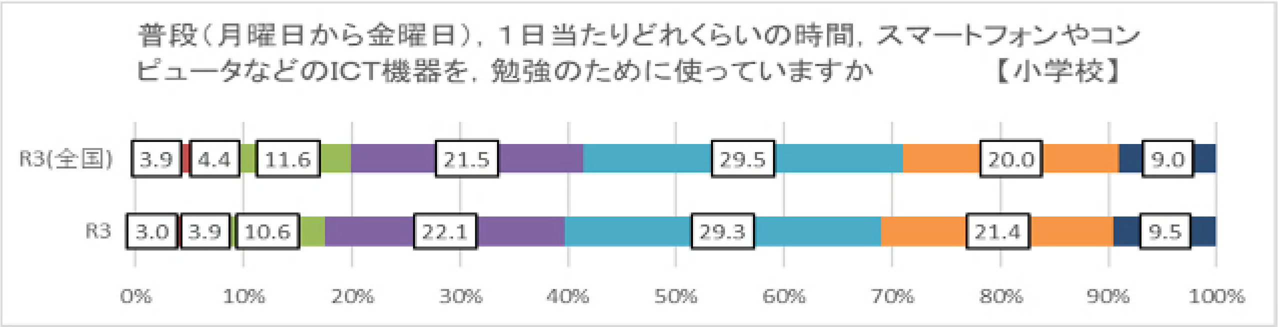


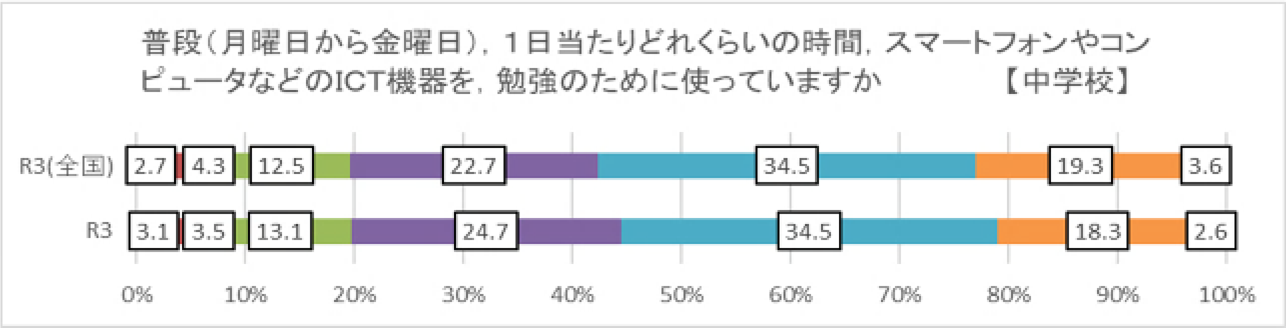






■ ３時間以上　■ ２時間以上、３時間より少ない　■ １時間以上、２時間より少ない
■ ３０分以上、１時間より少ない　■ ３０分より少ない　■ 全く使ってない
■ スマートフォンやコンピュータなどのＩＣＴ機器を持ってない





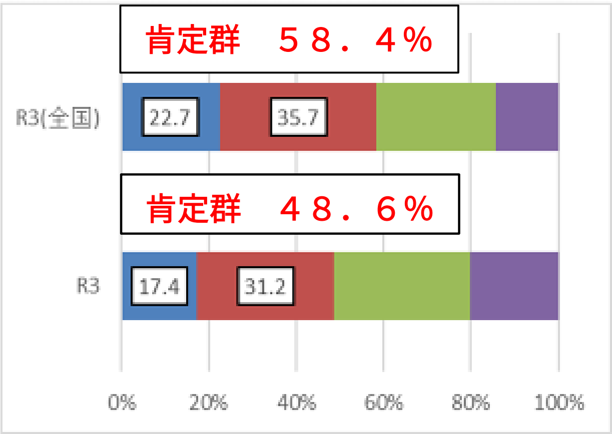
5　令和３年度全国学力・学習状況調査の結果を踏まえた学級経営にいかすための質問紙分析について

今回の調査結果を受け、川西市教育委員会では、全国学力・学習状況調査の結果の各学校での活用の促進を図りました。令和３年度は、全国学力・学習状況調査結果について過年度までの校長、教頭を対象にした報告会形式からワークショップを取り入れながらの協議会形式に変更し、各学校の校内研修等に役立てられるように実施しました。令和３年度では、①全国学力・学習状況調査結果の概要②授業改善にいかすための問題分析③学級経営にいかすための質問紙分析を３つの柱とし提案しました。問題の解答類型から、つまずきポイントを導き出し、授業改善につなげるという方法、児童生徒質問紙を使って、児童生徒の状況を把握することで学級経営にいかす方法を提案した。問いを設定し、意見交流を通して意見を深めるだけでなく、その体験を校内研修でいかせるように工夫した。協議会の内容の一部を、各校園の研修リーダーを集めた会議でも紹介しており、現場での活用の促進を図っているところです。③学級経営にいかすための質問紙分析の取り組みについては以下のとおりです。

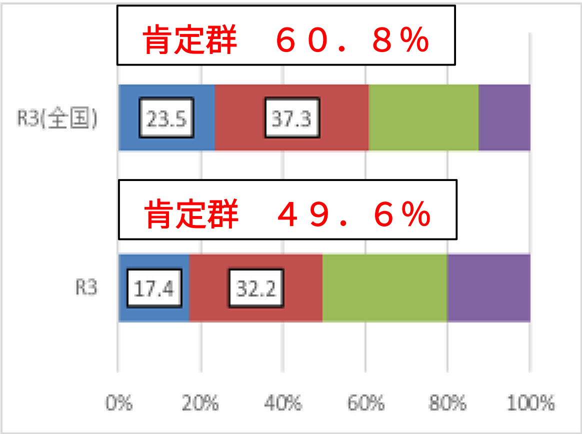
（１）児童生徒質問紙　「国語の勉強は好きですか。」

■ あてはまる　■ どちらかといえばあてはまる ■ どちらかといえばあてはまらない　■ あてはまらない

【小学校】



【中学校】

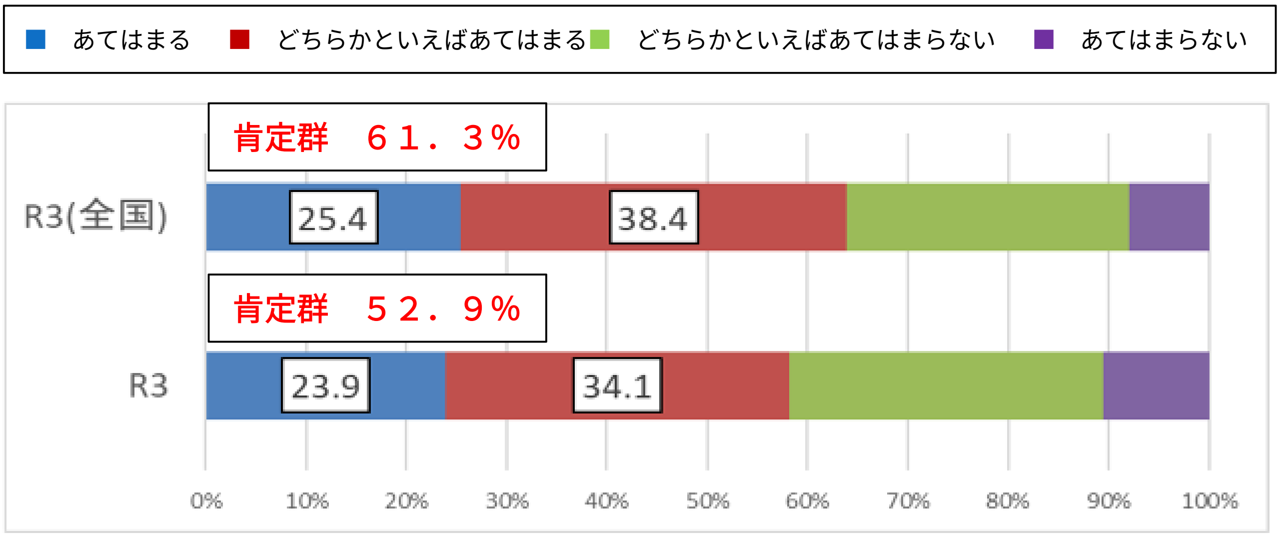


令和３年度全国学力・学習状況調査において、小学校　質問紙「国語の勉強は好きですか。」について、全国の肯定群は５８．４％、川西市では、４８．６％で、全国と比較するとマイナス９．８ポイントです。また、中学校では、全国の肯定群は６０．８％、川西市では、４９．６％でマイナス１１．２ポイントとなっており、小・中学校ともに全国と川西市に差が見られます。

国語が好きだと子ども達が答えるためには、どのようなことが大切なのでしょうか？

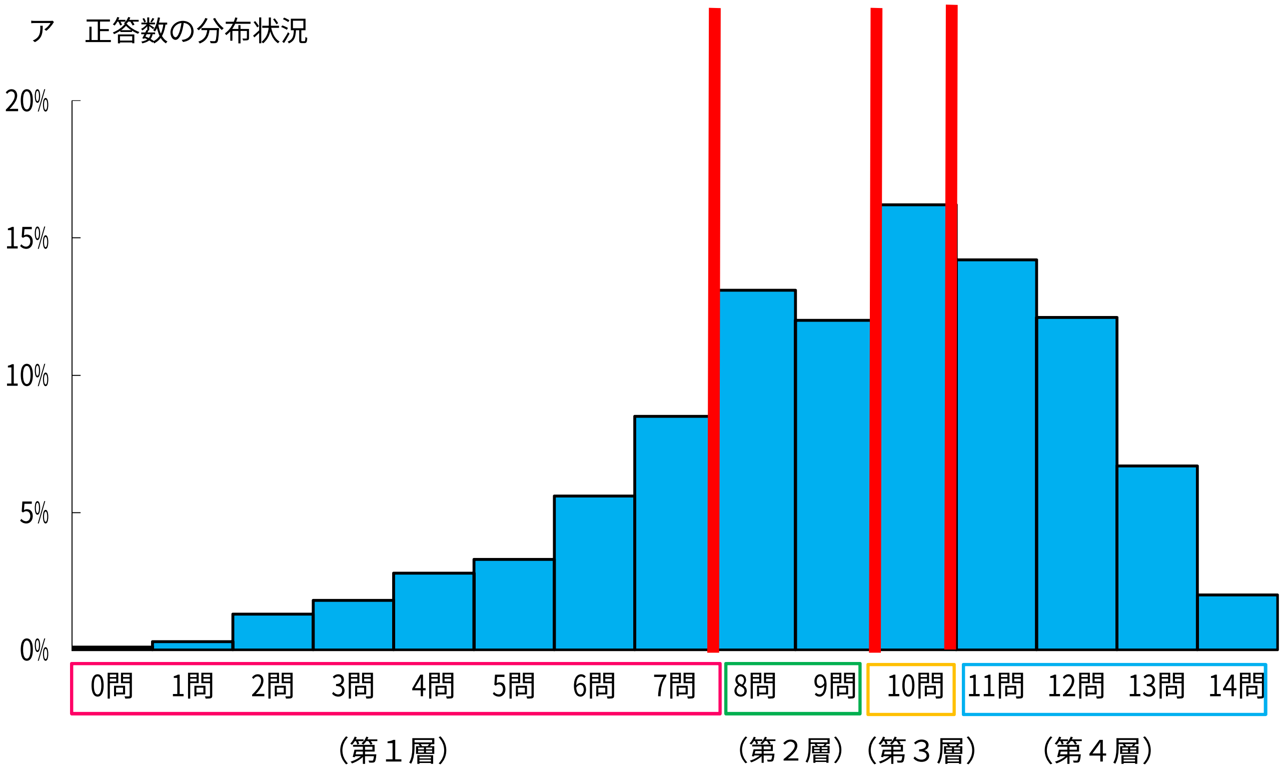
「子ども達の興味関心を引き出す授業が必要なのではないか」「分かる授業を目指す必要があるのではないか。」という授業改善に係る意見や、子どもたちのやる気を引き出すような「言葉がけやどの子も安心して発言ができるようにしていく必要があるのではないか。」という学級経営に係る意見等があった。また、国立教育研究所の報告の中に、「授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間になっていたか」との質問に肯定的に回答した児童生徒ほど「国語、算数・数学の勉強が好きだ」と回答した割合が高い傾向が見られたと報告されている。今後も、質問紙項目を分析することで、子どもの実態を把握に役立て、分析した気づきをいかす方法を考えていきたい。

（２）生徒質問紙　「国語の授業では、目的に応じて、自分の考えを話したり必要に応じて質問したりしていますか」

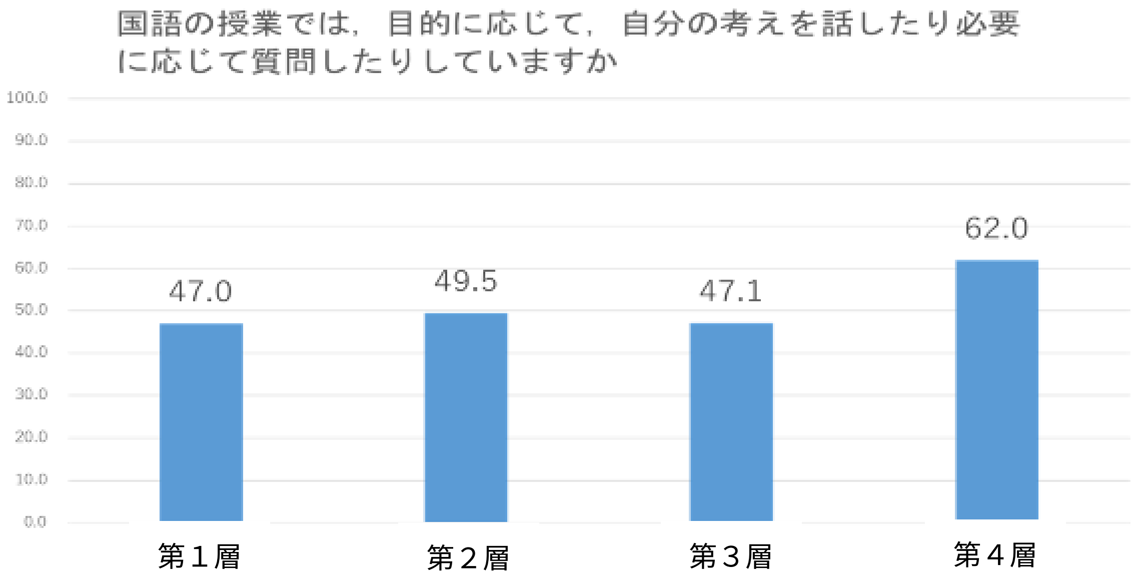


令和３年度全国学力・学習状況調査において、学習指導要領の改訂を踏まえて、新たに追加された項目の一つです。この生徒質問紙において、全国は肯定群が６１．３%、川西市の肯定群は５２．９%となっており、－８．４ポイントとなっており、全国と川西市に差が見られます。
次は、クロス分析をもとに、質問紙項目を学級経営にいかすことについてみていきます。

【中学校　国語】
ア　正答数の分布状況



＊各層の児童生徒を正答数の大きい順に整列し，人数比率により２５%刻みで４つの層分けを行っています。小さい方から第１層、第２層、第３層、第４層としています。



質問紙項目と国語の正答数の分布図のクロス分析をした結果です。平均正答率の高い第４層の生徒は、生徒質問紙「国語の授業では、目的に応じて、自分の考えを話したり必要に応じて質問したりしていますか」の肯定群（あてはまる。ややあてはまる）の割合が６２．０%です。第１層から第３層の生徒は、肯定群の割合が５０%を切っている状況にあります。川西市の状況を、自校の学級の状況と仮定し協議を行いました。

＜協議1＞

どのような学級だといえると思いますか？

（例） ①第４層の子どもだけが、自分の考えを話したり、質問したりすることで授業が進んでいる ②第１層から第３層の子どもが、授業に参加できていない

＜協議２＞

第1層～第3層の生徒が積極的に参加できる学級にするには、どのような対応が考えられますか？

（例） ①自分の考えを話したり、質問したりしやすい、安心して学べる環境づくり ②どの子も満足できるように授業を振り返っていくこと

令和３年度においては、「学級経営にいかすための質問紙分析」を柱にして、質問紙の活用の促進を図った。今後も、質問紙項目を使って児童生徒の状況を把握し、学級経営にいかす取り組み等を引き続き取り組んでいく。

6　令和３年度　生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査結果

１）項目別結果

（グラフの凡例）

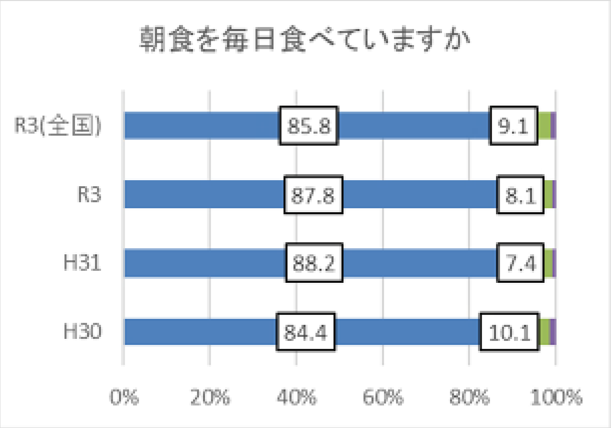
■ あてはまる	■ どちらかといえばあてはまる
■ どちらかといえばあてはまらない	■ あてはまらない

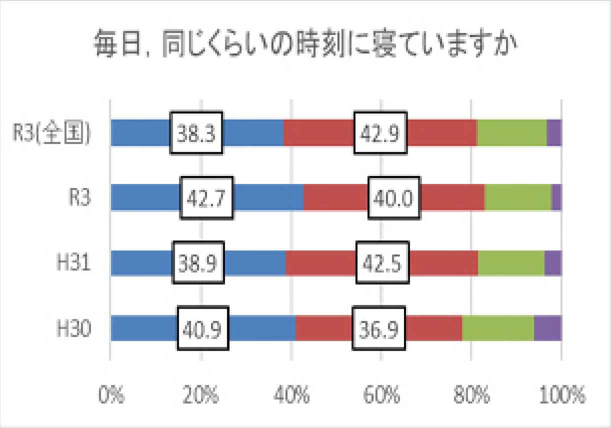
＊「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」を肯定群としている。

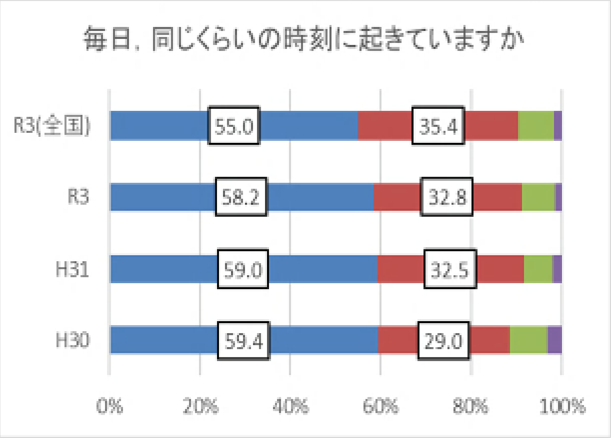
＊　令和２年度全国学習・学力学習状況調査は、新型コロナウイルス感染症の影響のため未実施。

基本的な生活習慣

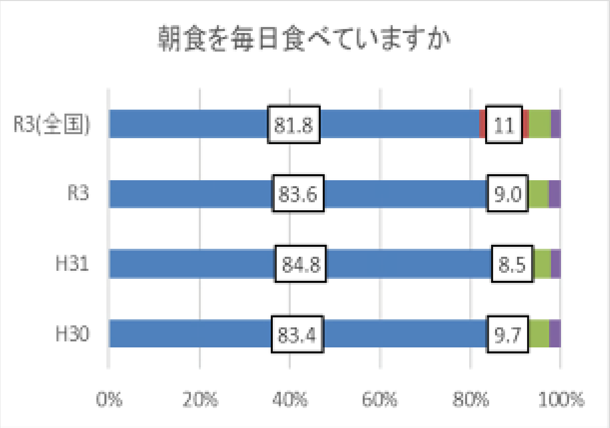
【小学校】

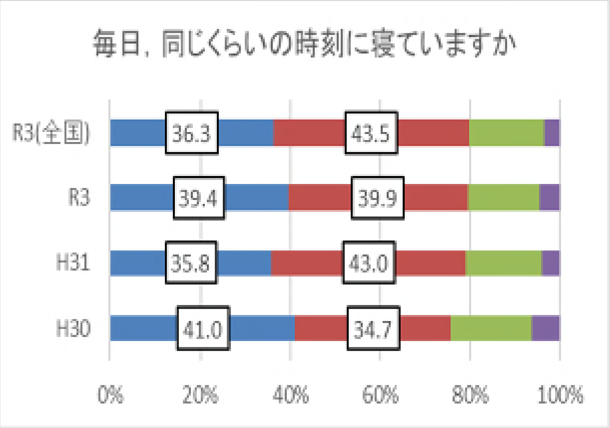


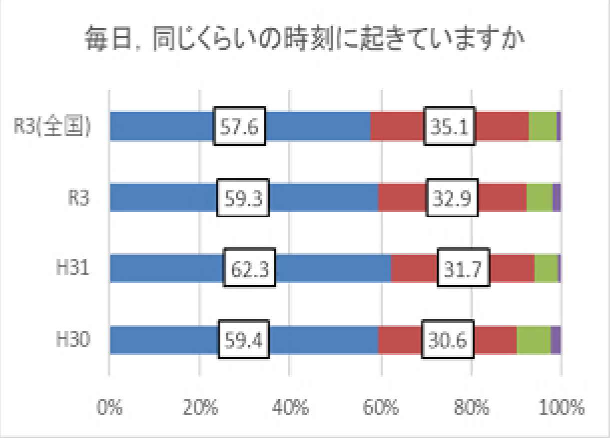




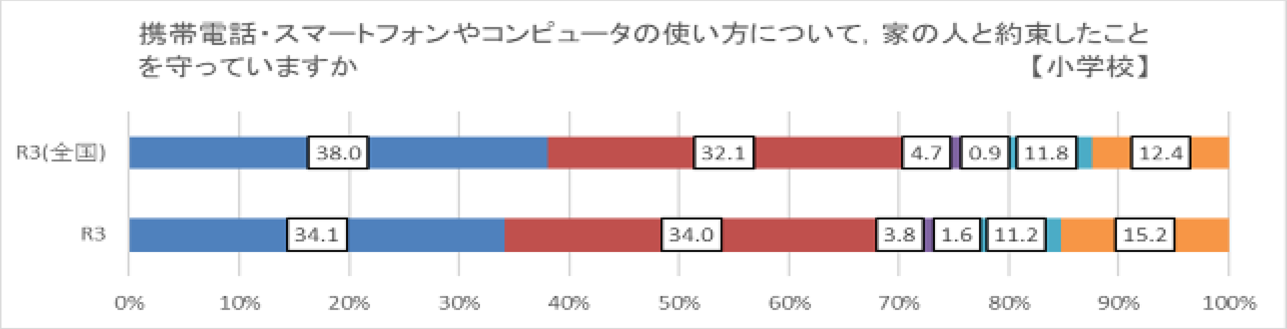
【中学校】

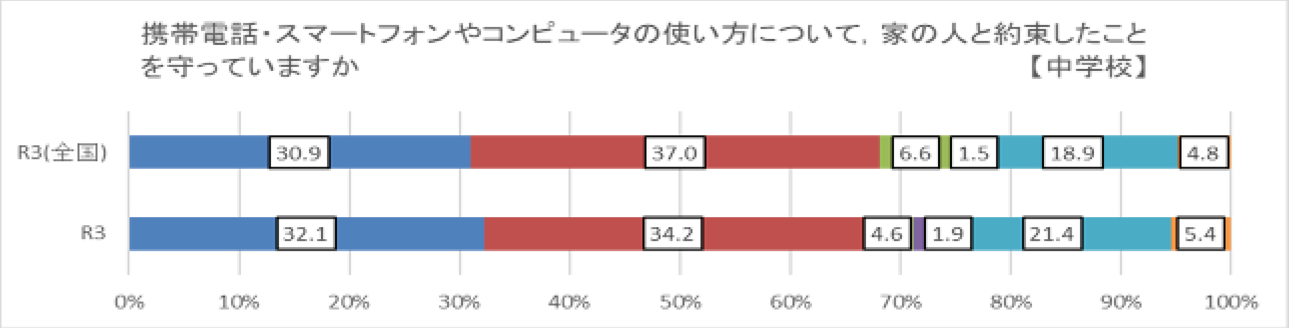




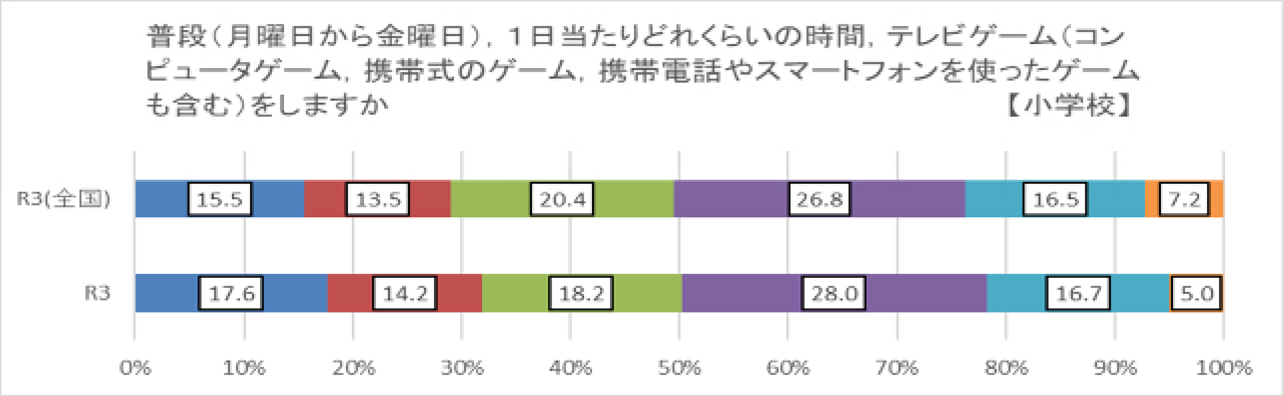


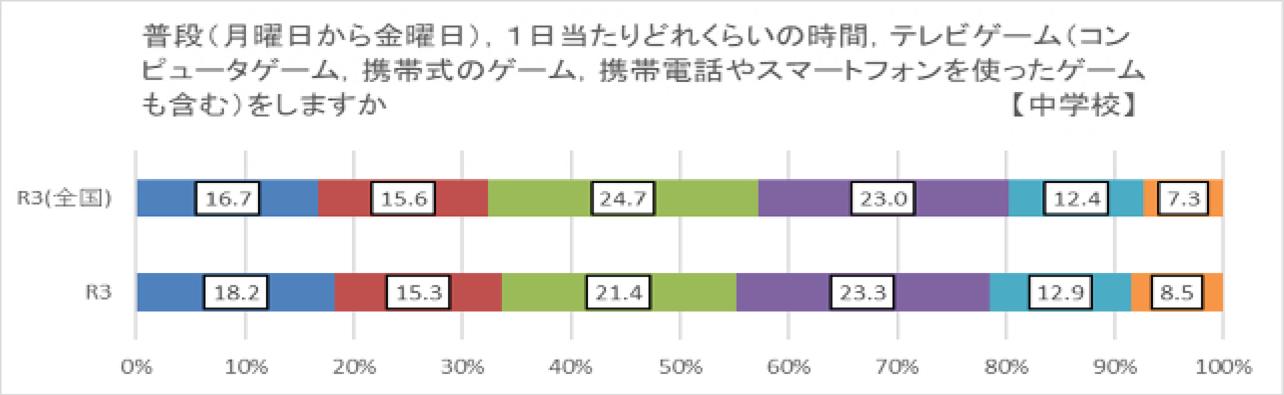
■ きちんと守っている　■ だいたい守っている　■ あまり守っていない　■ 守っていない
■ 携帯電話・スマートフォンやコンピュータは持っているが、約束はない
■ 携帯電話・スマートフォンやコンピュータを持っていない





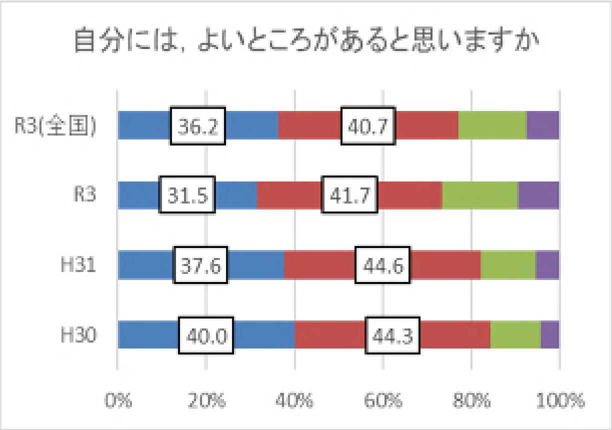
■ ４時間以上　■ ３時間以上、４時間より少ない　■ ２時間以上、３時間より少ない
■ １時間以上２時間より少ない　■ １時間より少ない　■ 全く使ってない

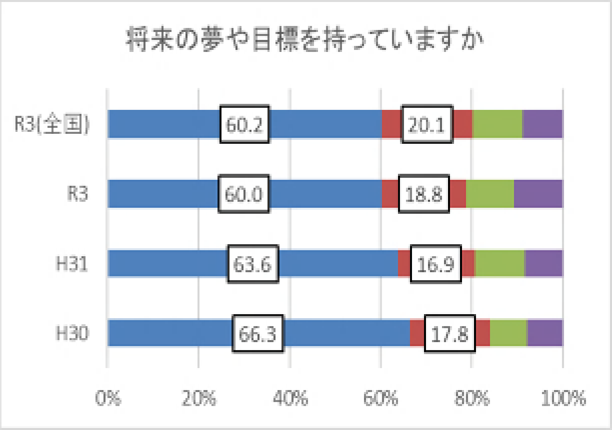


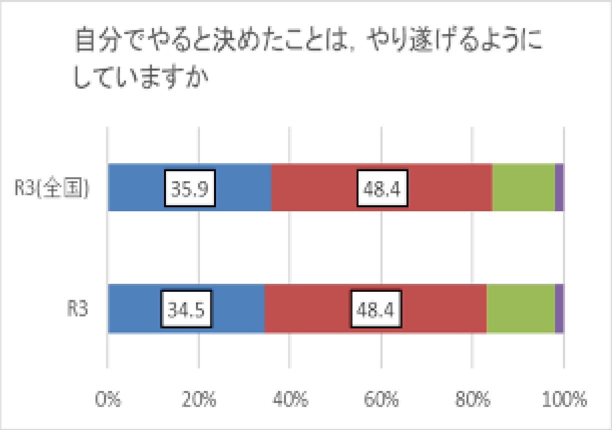


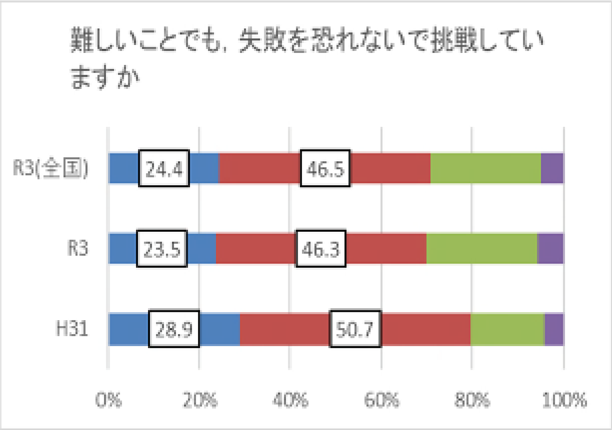
挑戦心、達成感、規範意識、自己有用感等

【小学校】

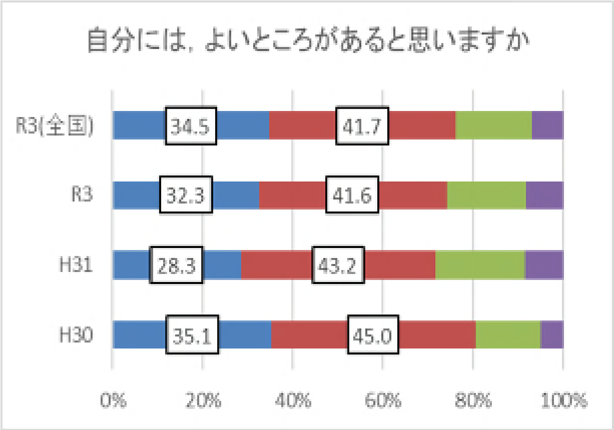


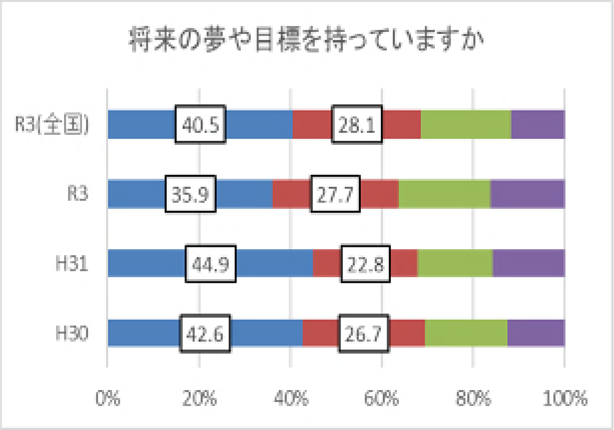


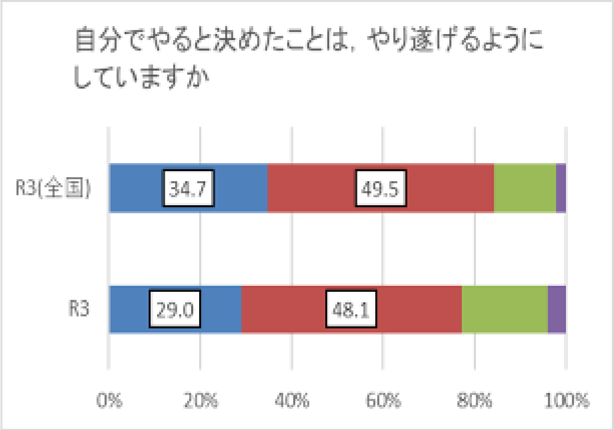


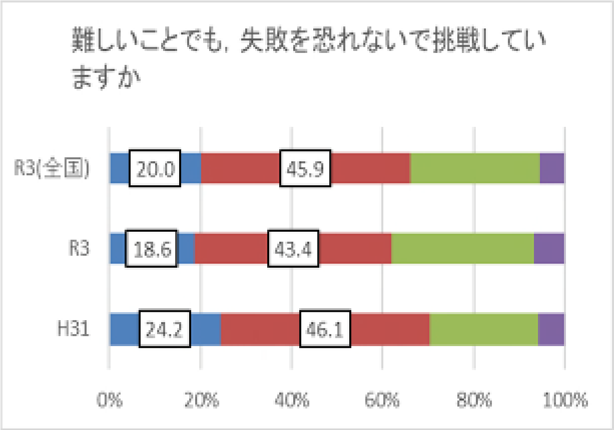


【中学校】

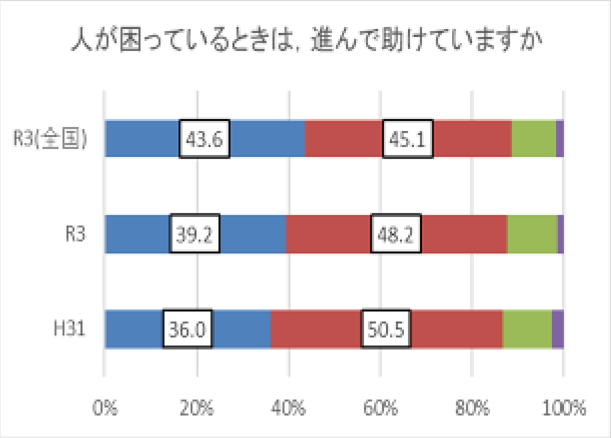


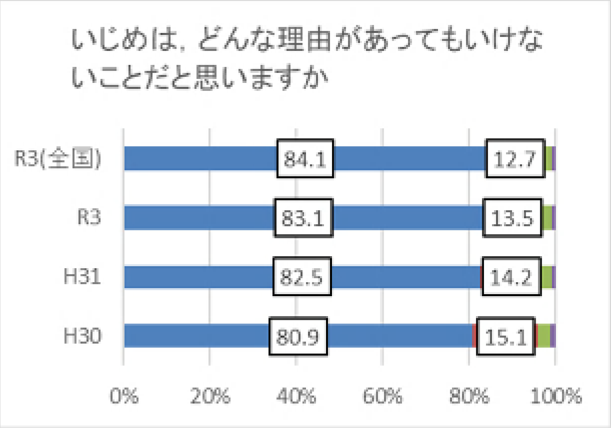


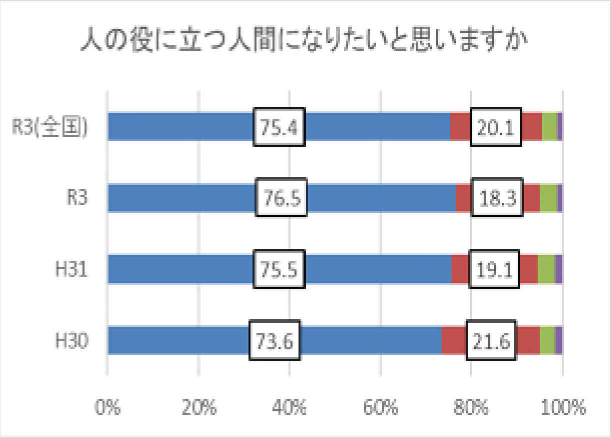


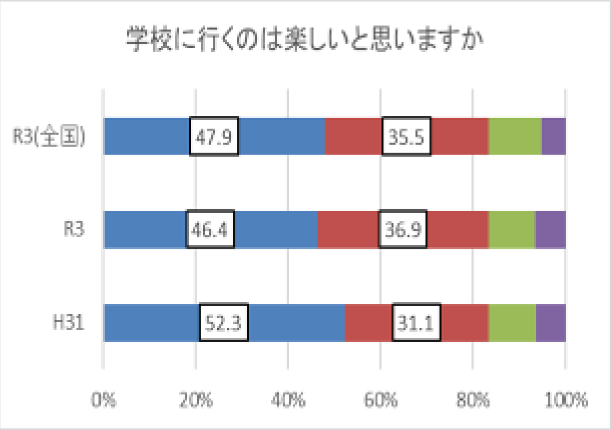


【小学校】

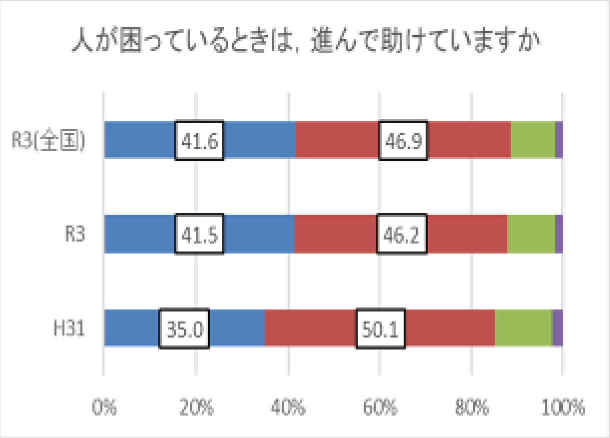

人が困っているときは，進んで助けていますか
R3(全国)
R3
H31
43.6
45.1
39.2
48.2
36.0
50.5
0%
20%
40%
60%
80%
100%

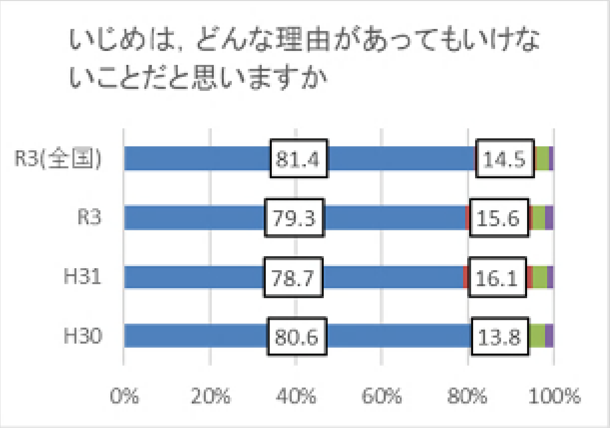

いじめは，どんな理由があってもいけないことだと思いますか
R3(全国)
R3
H31
H30
84.1
12.7
83.1
13.5
82.5
14.2
80.9
15.1
0%
20%
40%
60%
80%
100%

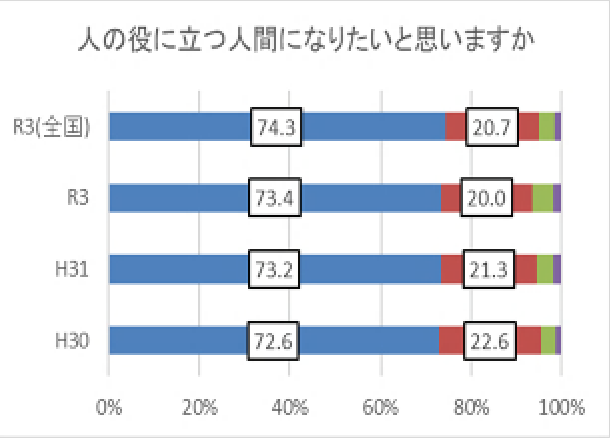

人の役に立つ人間になりたいと思いますか
R3(全国)
R3
H31
H30
75.4
20.1
76.5
18.3
75.5
19.1
73.6
21.6
0%
20%
40%
60%
80%
100%

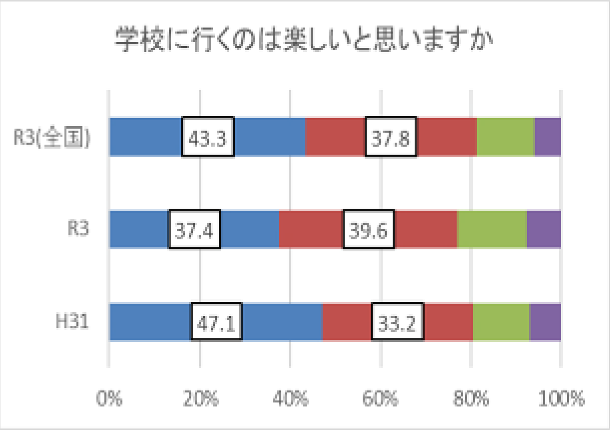

学校に行くのは楽しいと思いますか
R3(全国)
R3
H31
47.9
35.5
46.4
36.9
52.3
31.1
0%
20%
40%
60%
80%
100%

【中学校】

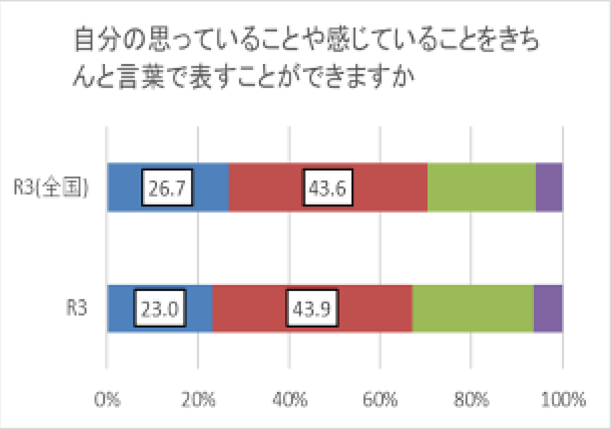

人が困っているときは，進んで助けていますか
R3(全国)
R3
H31
41.6
46.9
41.5
46.2
35.0
50.1
0%
20%
40%
60%
80%
100%

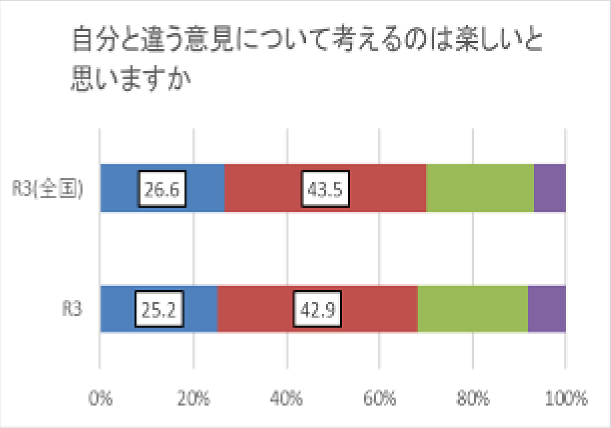

いじめは，どんな理由があってもいけないことだと思いますか
R3(全国)
R3
H31
H30
81.4
14.5
79.3
15.6
78.7
16.1
80.6
13.8
0%
20%
40%
60%
80%
100%

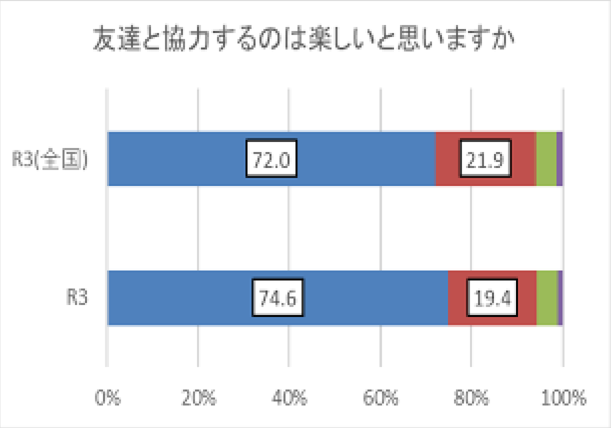

人の役に立つ人間になりたいと思いますか
R3(全国)
R3
H31
H30
74.3
20.7
73.4
20.0
73.2
21.3
72.6
22.6
0%
20%
40%
60%
80%
100%


学校に行くのは楽しいと思いますか
R3(全国)
R3
H31
43.3
37.8
37.4
39.6
47.1
33.2
0%
20%
40%
60%
80%
100%

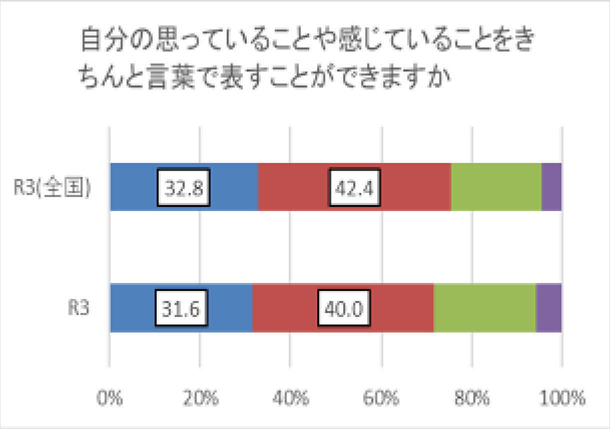
【小学校】

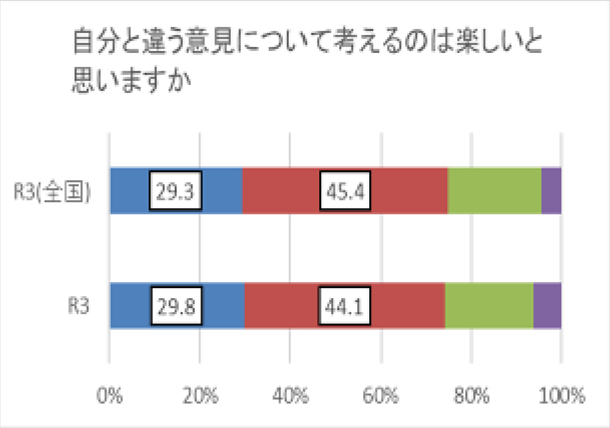


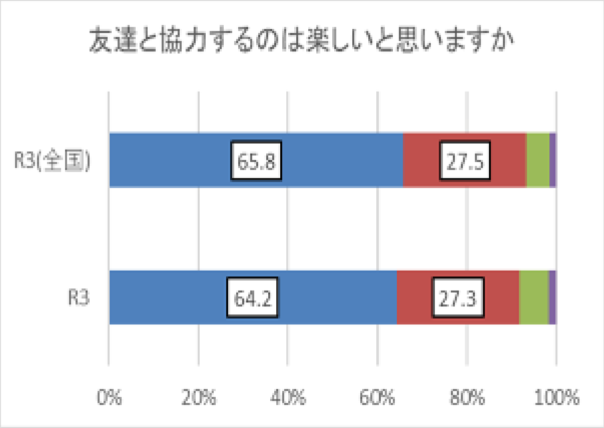




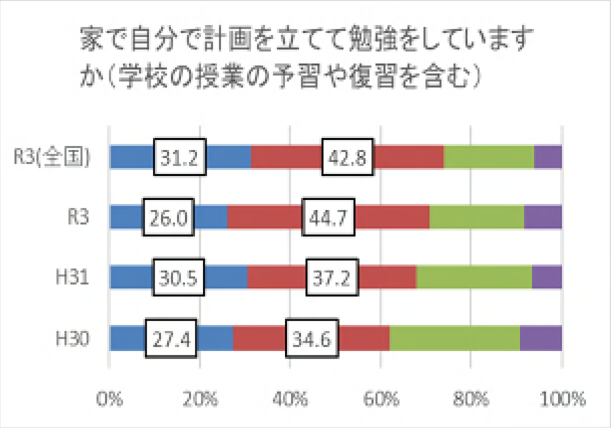
【中学校】

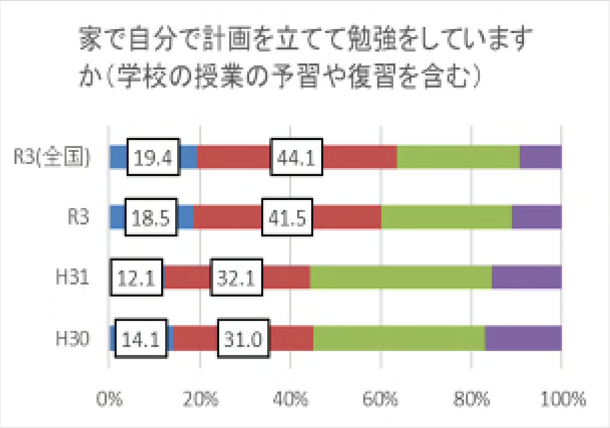




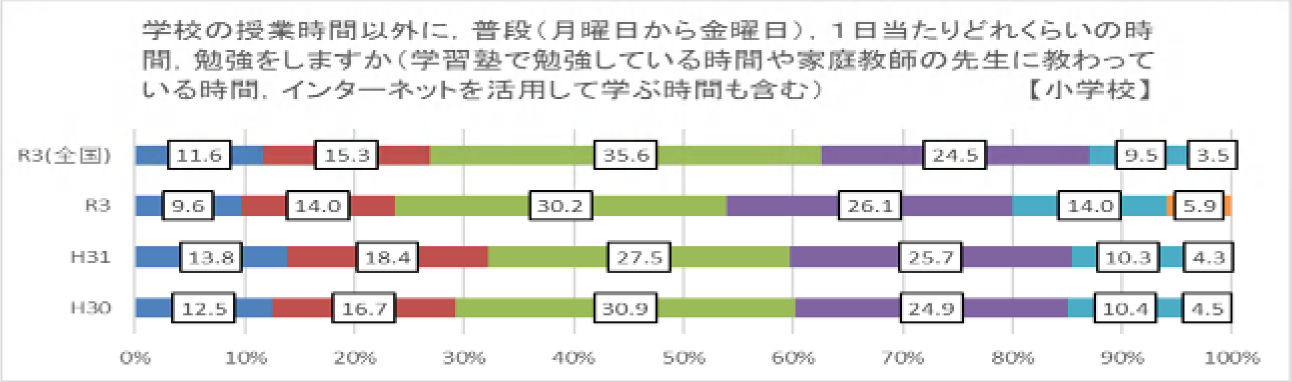


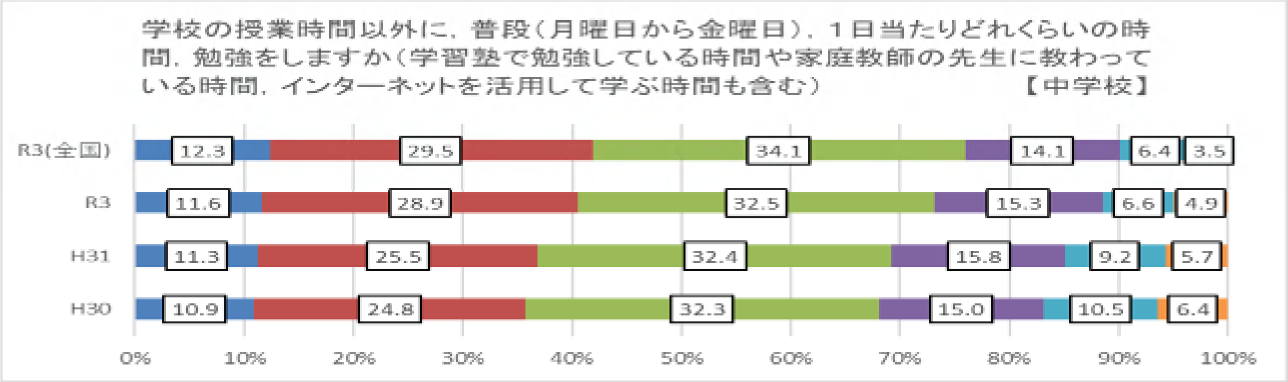
学習習慣、学習環境等



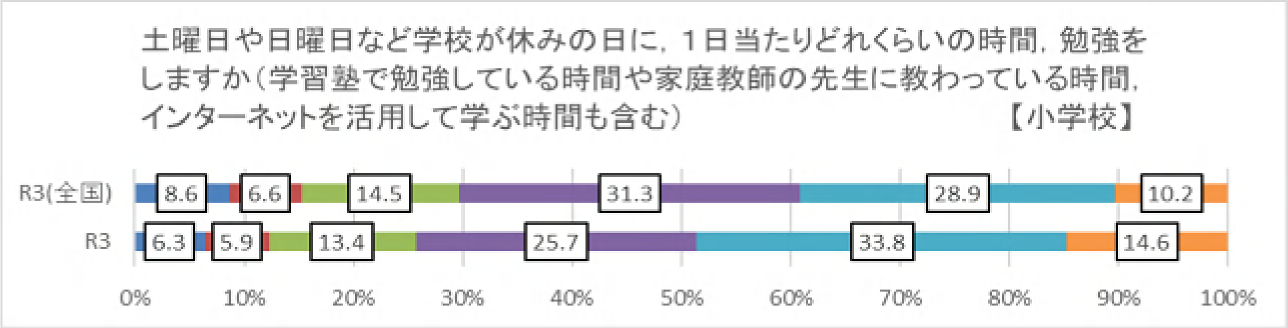


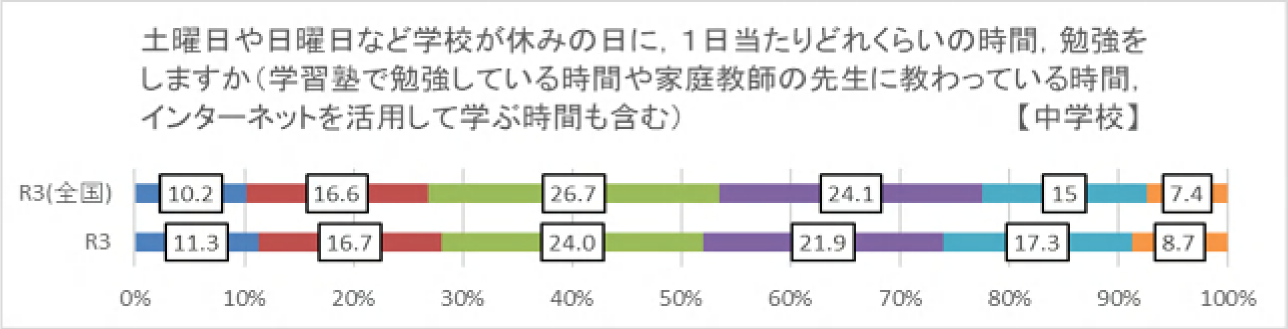
■ ３時間以上　■ ２時間以上　■ １時間以上、２時間より少ない
■ ３０分以上１時間より少ない　■ ３０分より少ない　■ 全くしない



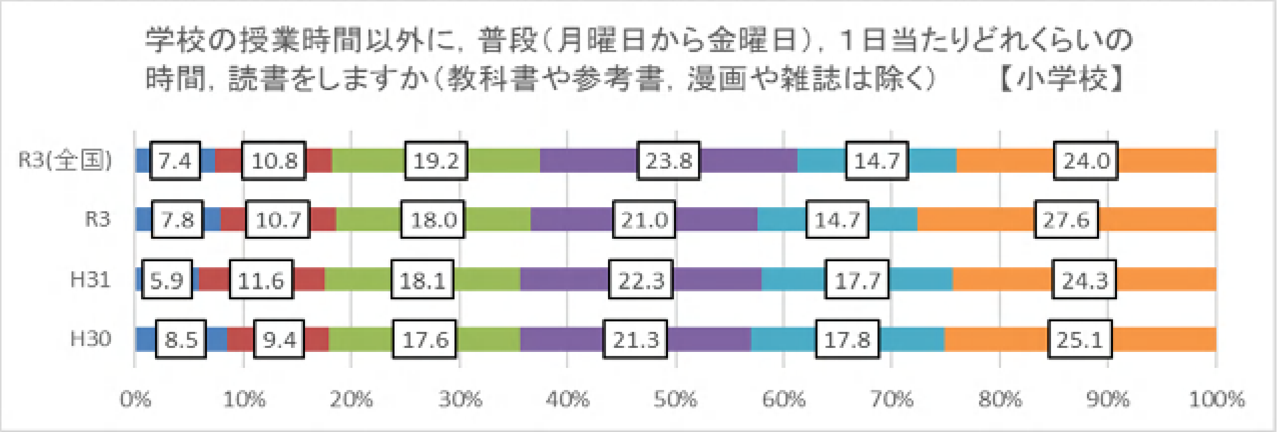


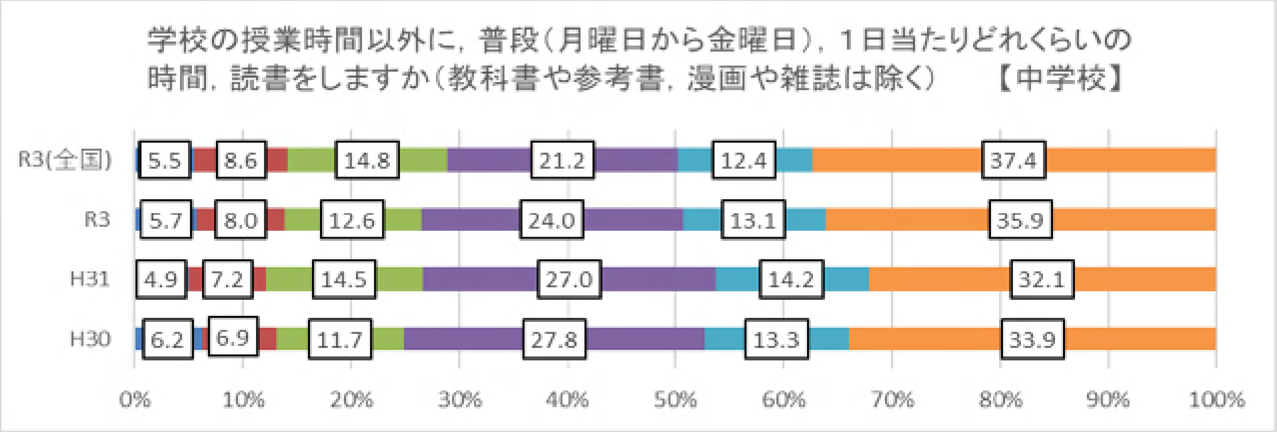
■ ４時間以上　■ ３時間以上、４時間より少ない　■ ２時間以上、３時間より少ない
■ １時間以上、２時間より少ない　■ １時間より少ない　■ 全くしない





■ ３時間以上　■ １時間以上、２時間より少ない　■ ３０分以上、１時間より少ない
■ １０分以上、３０分より少ない　■ １０分より少ない　■ 全くしない





7．子ども達の学びを支える「学校･教育委員会」の取り組み

学　校	教育委員会
全国学力・学習状況調査の結果を学習指導の充実や今後の学校運営に役立てる。	「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善支援を行う。
ALT を活用し、英語によるコミュニケーションを図る授業設定を行う。	英語によるコミュケーション力をより一層育成するため ALT を配置する。
安心で安全な環境に向けた学習規律の確立を図る。	連絡アプリや自動採点システムを導入し、子どもと向き合う時間を確保する。
子どもの正確な実態把握とそれに即した授業内容の工夫を行う。	指導力向上を目指し、教員研修を充実させる。
「道徳教育」「総合的な学習」「体験活動」の充実を図る。	学習支援員を配置した放課後学習支援「きんたくん学びの道場」を実施する。
「社会に開かれた教育課程」を目指し、家庭・地域と連携・協働する。	一人一台のタブレット PC を整備し、ICT 環境を整え、「協働的な学び」「個別最適な学び」の充実を図る。
学習活動の工夫を図り、主体的・対話的で深い学びを展開する。	新型コロナ感染症等の影響で学習不安等を抱えている子どもに対して、不安解消を図るために学習を支援する。

８　令和２年の４月～５月ごろ（新型コロナウイルスの感染拡大で多くの学校が臨時休校していた時期）に関しての質問紙調査の結果

【小学校】

内　容	区分	当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない	思い出せない
勉強について不安を感じた	全国	29.8	25.4	16.1	21.7	6.9
	市内	33.3	22.1	15.1	22.2	7.0
計画的に学習を続けることができた	全国	29.8	34.8	20.8	9.1	5.3
	市内	27.3	33.3	21.9	10.2	7.0
規則正しい生活を送っていた	全国	31.6	31.5	20.4	11.3	5.2
	市内	31.1	29.9	21.1	12.5	5.0

【中学校】

内　容	区分	当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない	思い出せない
勉強について不安を感じた	全国	34.6	28.2	16.2	15.5	5.3
	市内	34.4	26.1	14.5	17.8	6.8
計画的に学習を続けることができた	全国	11.3	26.3	33.5	22.4	6.3
	市内	11.2	22.5	31.2	26.0	8.7
規則正しい生活を送っていた	全国	21.9	26.5	24.7	21.0	5.7
	市内	22.4	24.4	23.4	22.1	7.3

１．先生に聞いた　２．友達に聞いた　３．家族に聞いた　４．上記１，２，３以外の人に聞いた
５．自分で調べた　６．分からないことをそのままにした　７．分からないことがなかった　８．思い出せない

【小学校】

内　容	区分	1	2	3	4	5	6	7	8
新型コロナウイルスの感染拡大で多くの学校が休校していた期間中、学校からの課題で分からないことがあったとき、どのようにしていましたか。（複数選択）	全国	9.2	31.9	78.8	9.4	62.4	10.1	10.3	4.9
	市内	7.4	31.0	77.0	8.4	54.9	9.5	11.9	5.8

【中学校】

内　容	区分	1	2	3	4	5	6	7	8
新型コロナウイルスの感染拡大で多くの学校が休校していた期間中、学校からの課題で分からないことがあったとき、どのようにしていましたか。（複数選択）	全国	7.2	43.9	44.3	12.3	61.6	14.3	6.3	6.9
	市内	6.6	40.1	46.6	12.4	57.6	13.1	8.2	9.1